TOSHIBA

Leading Innovation >>>

DIGITAL MOVIE
TY-BW100

ユーザーズマニュアル

はじめに

このたびは DIGITAL MOVIE TY-BW100 をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。
お求めの DIGITAL MOVIE TY-BW100（以降カメラと表記します）を正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「ユーザーズマニュアル」をよくお読みください。
お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
意匠、仕様、ソフトウェアおよびユーザーズマニュアルの内容は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ラジオ・テレビなどへの電波障害について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報処理装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーズマニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

使用する前に

ご使用の際は必ず本書をお読みください。

保証書は大切に保管

故障やトラブルが起こった場合、保証書があれば保証期間中（保証期間については保証書を確認してください）は無料修理規定にそって、東芝の無料修理サービスが受けられます。
保証書に記載の内容を読んで、確認したあと、大切に保管してください。

記号の意味

お願い	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
メモ	知っていると便利な内容を示します。

用語について

本書では、用語を次のように定義します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト

アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows

Microsoft® Windows® XP / Microsoft® Windows Vista® / Microsoft® Windows® 7 を示します。

カメラ

DIGITAL MOVIE TY-BW100 を示します。

メモリー

カメラに内蔵のメモリーを示します。

メモリーカード

SD/SDHC/SDXC メモリーカード（別売り）を示します。

バッテリー

リチウムイオン電池パック（PX1728（BAT-BW100））を示します。

記載について

- アプリケーションについては、本製品にプレインストールまたは同こんされているバージョンを使用することを前提に説明しています。
- 本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。
- 本書は、語尾をのばすカタカナ語の表記において、語尾に長音（ー）を適用しています。画面の表示と異なる場合がありますが、読み替えてご使用ください。

商標について

- CAMILEO は、Toshiba America Information Systems Inc. または東芝の登録商標です。
- Adobe は、米国 Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ArcSoft および MediaImpression は、アークソフト社の登録商標です。
- Facebook は、Facebook 社の登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC. の登録商標または商標です。
- Intel、インテル、インテル Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標、または登録商標です。

- Microsoft、Windows、Vista、Windows Live、Windows Media、Aero、Excel、MSN、OneNote、Outlook、PowerPoint、SkyDrive は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- Picasa は、Google Inc. の登録商標です。
- Secure Digital および SD は、SD Card Association の商標です。
- YouTube および YouTube ロゴは、Google Inc. の登録商標です。
- SD、SDHC、SDXC ロゴは SD-3C、LLC の商標です。

本書に掲載の商品の名称やロゴは、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

著作権について

音楽、映像、コンピューター・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
本製品の保証条件は、付属している当社所定の保証書の規定をご覧ください。

本製品および本製品に付属のソフトウェアの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

お願い

ご使用の際は、必ず本書をはじめとする各種説明書とアプリケーションのセットアップ時に表示されるライセンス条項およびエンドユーザー使用許諾契約書をお読みください。
『保証書』は、記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

目次

特徴・名称・機能

1 特徴

ここでは、カメラの特徴と各部の名称と機能を説明します。

1 特徴

カメラには、以下の特徴があります。

- 8 メガピクセルの CMOS センサーを搭載
- MPEG-4(H.264) 形式での動画撮影ができ、少ないメモリー容量で長時間の動画撮影が可能。また、写真の撮影も可能。
- 1920 x1080 ピクセルのフル HD 解像度で動画録画が可能
- 最大 16 メガピクセル（有効画素数）の高画素写真撮影が可能
- 光学 5 倍ズーム／デジタル 16 倍ズーム／アドバンスズーム機能
- 動画や写真が見やすいカラー液晶タッチパネルを搭載
- 128MB のメモリーを内蔵し、メモリーカードがなくても撮影可能

メモ

メモリーの一部領域はカメラの制御のために使用します。

- ISO 感度とホワイトバランスの自動設定機能、また、手動でも設定可能
- 微速度撮影や撮影シーン設定機能などのさまざまな設定が可能
- パソコンと接続して、CAMILEO アップローダーで、撮影した動画や写真を簡単にソーシャルネットワークの Web サイトにアップロード可能
- HDMI ケーブルで HDTV へ接続可能
- HDTV（ワイドスクリーン）で高精細映像を簡単再生
- メモリーカード（最大 64GB）を追加することで、メモリー容量を増加可能
- パソコンと接続して、ウェブカメラ機能によりビデオ電話やビデオ会議が可能

2 パソコンの動作環境

接続をするパソコンには、以下のシステム環境が必要となります。
接続をする前にご確認ください。

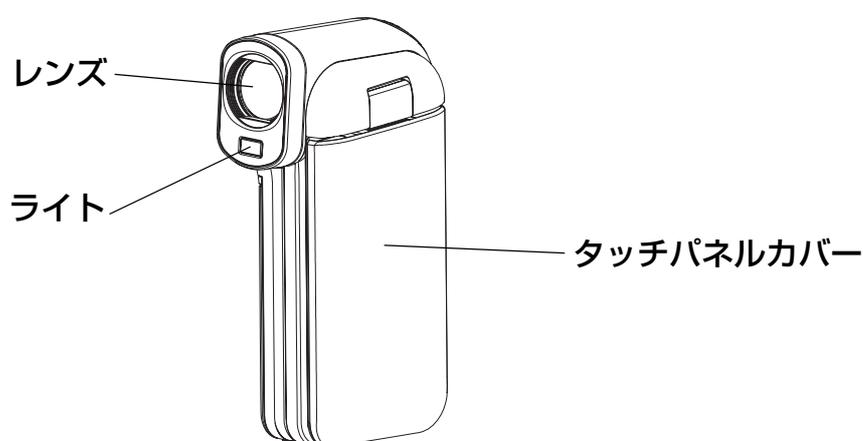
Windows

- OS：Microsoft® Windows® XP / Microsoft® Windows Vista® / Microsoft® Windows® 7
- CPU：インテル Pentium 4、2.4 GHz 以上

- メモリ：512MB のシステムメモリー
- ディスク：1GB のハードディスク空き容量
- ドライブ：CD-ROM ドライブ（4 倍速）
- USB：USB2.0 ポート

3 各部の名称と機能

各部の名称と機能について説明します。

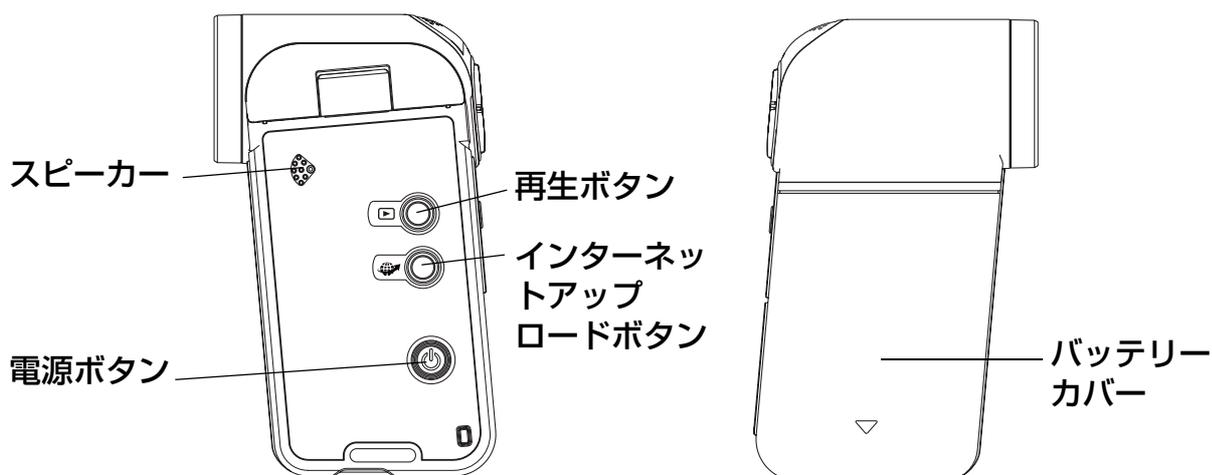
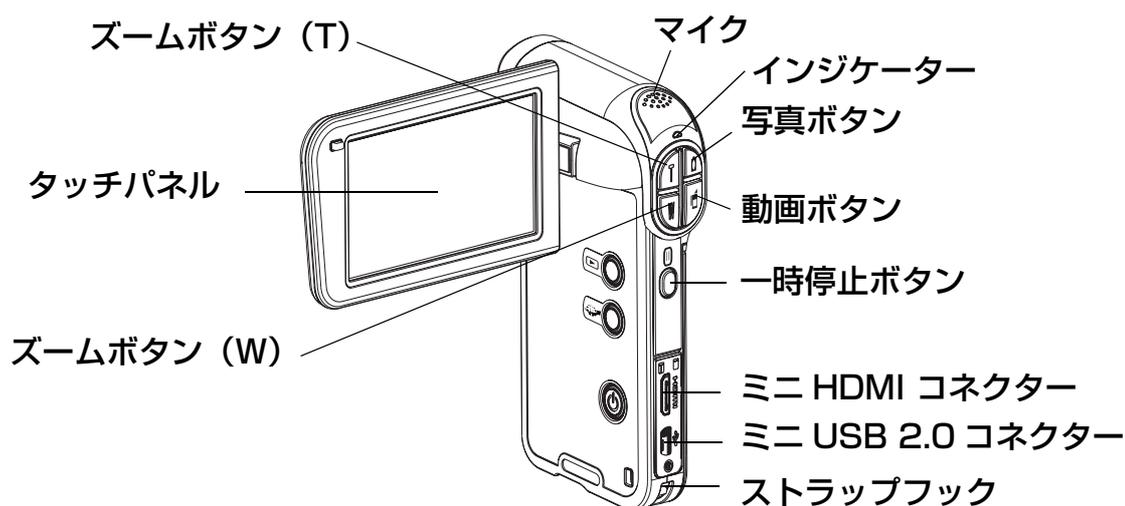
1 前面

メモ

使用する前に、レンズの保護シートをはがしてください。

お願い

カメラ前面のライトに目を近づけて発光させないでください。

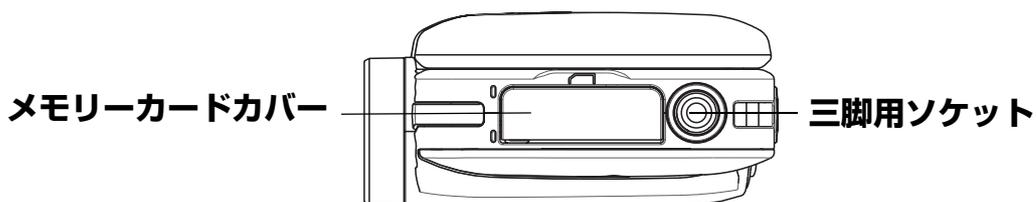
- カメラを人の目に近づけて撮影しないでください。目の近くでライトを発光させると、視力障害を引き起こす原因となります。特に乳幼児を撮影するときは、1m 以上離れてください。
- 運転者に向かって使用すると、目がくらみ事故を起こす原因となります。

2 側面

3 背面

お願い

タッチパネルは高い技術で作られた高精度な製品ですが、小さな黒または明るい点（白、赤、青または緑）が表示されることがあります。
これらの点は製造過程での正常な結果であり、撮影には影響しません。

メモ

ストラップの取り付け方
ストラップの先端をカメラのストラップフックに通して取り付けます。

4 底面

お願い

- 三脚を使用する場合は、カメラを取り付けた状態で三脚が安定していることを確認してください。
- 三脚の使用時は、カードやバッテリーが取り出せません。
- 三脚取り付け時は、ねじを締めすぎないようにしてください。締めすぎるとカメラを傷つける原因となります。
- 三脚の取り付けまたは取りはずし時に、ねじが斜めにならないようにしてください。無理な角度で回すとカメラの三脚用ソケットやねじを損傷する原因となります。

5 ボタンの機能

ボタンは、以下のように機能します。

ボタン		撮影モードでの機能	再生モードでの機能
	写真ボタン	写真を撮影します。	写真撮影モードに切り替えます。
	動画ボタン	動画撮影を開始 / 終了します。	動画撮影モードに切り替えます。
	ズームボタン（T）	望遠で大きく撮影します。	動画の再生音量を大きくします。
	ズームボタン（W）	広角で広い範囲を撮影します。	動画の再生音量を小さくします。
	一時停止ボタン	動画撮影の一時停止、再開をします。	動画再生の一時停止、再開をします。
	再生ボタン	再生モードに切り替えます。	撮影モードに切り替えます。

ボタン		撮影モードでの機能	再生モードでの機能
	電源ボタン	電源の入 / 切をします。	
	インターネットアップロードボタン	―	Web サイトへアップロードする動画、写真の選択とアップロード

メモ

パソコンと接続し、CAMILEO アップローダー起動時にインターネットアップロードボタンを押すと、選択された動画や写真がソーシャルネットワークの Web サイトにアップされます。

6 インジケーター

インジケーターは、状態によって以下のように点灯、点滅、消灯します。

色＼状態	電源オフ時	電源オン時	パソコン接続時
オレンジ色点灯	バッテリー充電完了	・動画・写真再生モード ・写真撮影時（保存時）	バッテリー充電完了
オレンジ色点滅	バッテリー充電中（AC アダプター充電開始後 5 分で消灯）	―	バッテリー充電中
消灯	バッテリー充電中（AC アダプター充電開始後 5 分で消灯）	・写真撮影モード	―
青色点灯	―	動画撮影モード	ウェブカムモード
青色点滅	―	動画撮影中	―

4 タッチパネルについて

タッチパネルには、撮影や再生時に表示されるアイコンや、機能を設定するための機能設定バーが表示されます。ここでは、タッチパネルについて説明します。

1 タッチパネルの操作方法

タッチパネルの操作は、指でタッチパネルやアイコンをタップしてください。
タッチパネルのアイコン表示右側に ▲、▼ マークが表示されることがあります。
これは、画面内に表示されていないアイコンがあることを示しています。
▲ マークが表示された場合は画面の上側にアイコンがあり、▼ マークが表示された場合は画面の上側にアイコンがあります。
この場合、画面を上下に移動させるためにはタッチパネルの中央をタップしたまま移動したい方向へスライドしてください。

メモ

タップとは、タッチパネル上のアイコンなどを軽く押す操作です。アイコンやメッセージを選択するときなどに使います。なお、カメラのタッチパネルは、感圧式ですので触れただけでは動作しません。

2 アイコンの選択方法

機能設定バーや各種設定画面でのアイコン選択 / 設定方法は、次の２とおりです。

- アイコンを２回タップする
  アイコンをタップし、アイコンの背景が白色の選択状態になったら再度タップし、設定する方法です。
- アイコンを 1 秒間タップしたままにする

5 モードについて

ここでは、各モードと機能設定バーの名称と機能、画面の動きを説明します。

1 モードの種類

動画や写真の撮影、再生時のモードは以下のとおりです。

- **動画撮影モード**
  動画を撮影するモードです。タッチパネルには、記録時間などが表示されます。インジケーターは青色に点灯します。

- **動画再生モード**
  動画を再生するモードです。タッチパネルには、記録時間と撮影した動画が表示されます。インジケーターはオレンジに点灯します。

- **写真撮影モード**
  写真を撮影するモードです。タッチパネルには、撮影枚数などが表示されます。インジケーターは点灯しません。

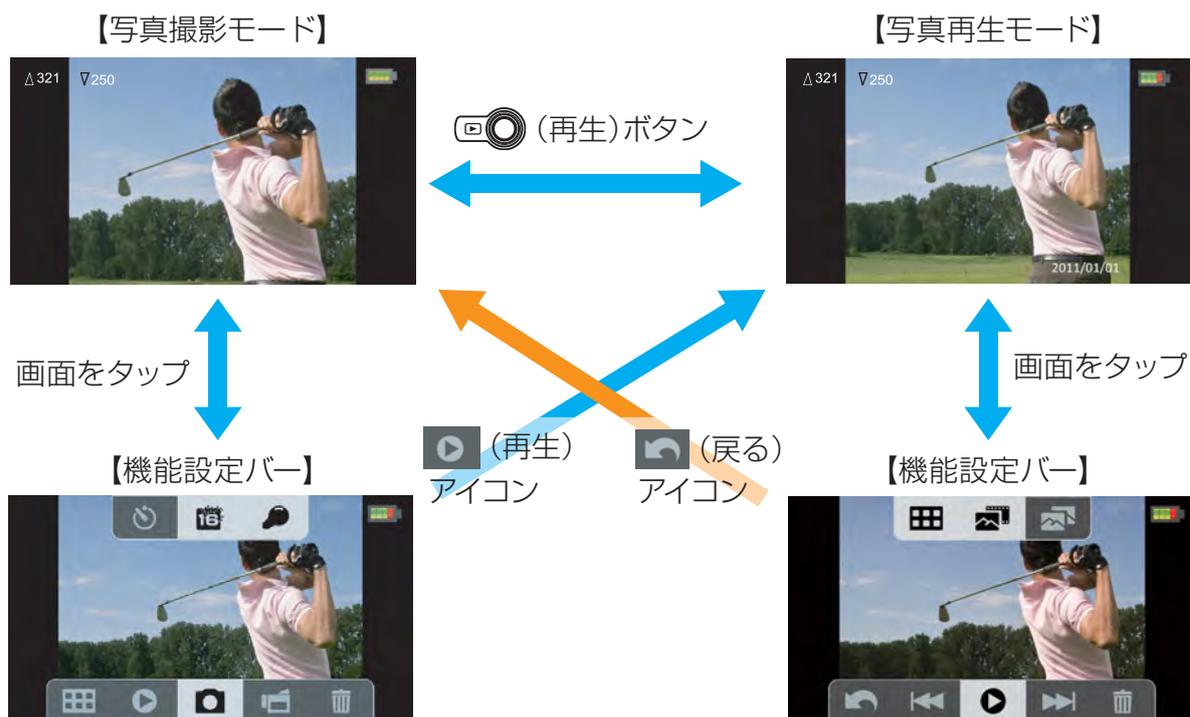
- **写真再生モード**
  写真を表示するモードです。タッチパネルには、撮影枚数と撮影した写真が表示されています。インジケーターはオレンジに点灯します。

- **機能設定バー**
  各モードでタップすると表示される機能設定のためのバーです。

2 モードの変更と機能設定バーの表示方法

ここではモードの変更と機能設定バーの表示方法について説明します。
タッチパネルやアイコンをタップすると表示が切り替わります。

動画モード

写真モード

3 アイコンの機能

各モードで表示されるアイコンと機能について説明します。

動画、写真撮影モード

撮影モード時には、タッチパネルに以下のアイコンが表示されます。表示されるアイコンは動画撮影モード、写真撮影モードのそれぞれの状態によって異なります。

No	アイコン	名称	参照先ページ	No	アイコン	名称	参照先ページ
1		バッテリー残量表示	33	3	321	記録済写真枚数（写真）*1	—
		AC アダプター接続	33	4		シーンモード *2	39、63
2		マクロ撮影モード	37、63	5		ホワイトバランス *2	65
3	00:03:12	撮影中（動画）	—	6	T W	ズームメーター	34
	00:03:12	一時停止（動画）*1	—	7		微速度撮影モード（動画）*2	57
	250	撮影可能枚数（写真）*1	—		PRE REC	プリレコーディングモード（動画）*1、*2	57

*1 （動画）：動画撮影モード時にのみ表示されます。
（写真）：写真撮影モード時にのみ表示されます。
*2 各アイコンは、機能設定バー表示画面に表示されます。

動画、写真再生モード

再生モード時には、タッチパネルに以下のアイコンが表示されます。表示されるアイコンは動画再生モード、写真再生モードのそれぞれの状態によって異なります。

No	アイコン	名称	参照先ページ
1		バッテリー残量表示	33
		AC アダプター接続	33
2		インターネットアップロード選択	75
3	00:03:12	再生終了までの時間（動画）*1	—
	▲321	写真番号（写真）*1	—
	▽250	記録済写真枚数（写真）*1	—
4		再生音量（動画）*1	10

*1 （動画）：動画再生モード時にのみ表示されます。
（写真）：写真再生モード時にのみ表示されます。

4　機能設定バーの機能

各モードで表示される機能設定バーと機能について説明します。

動画撮影、再生モード

■動画撮影モード

動画撮影モード時にタッチパネルをタップすると以下の機能設定バーにアイコンが表示されます。

No	名称	設定	参照先ページ
1	手ぶれ軽減	ON、OFF	56
2	ビデオ画質	ビデオ画質設定メニュー表示	56
3	アドバンスズーム	ON、OFF	41
4	ライト	ライト設定メニュー表示	38、52
5	メニュー	メニュー表示	55、59、63、66
6	再生モード	動画再生モード表示	–
7	写真モード	写真撮影モード表示	–
8	動画モード	動画撮影モード表示	–
9	削除	削除メニュー表示	50、52

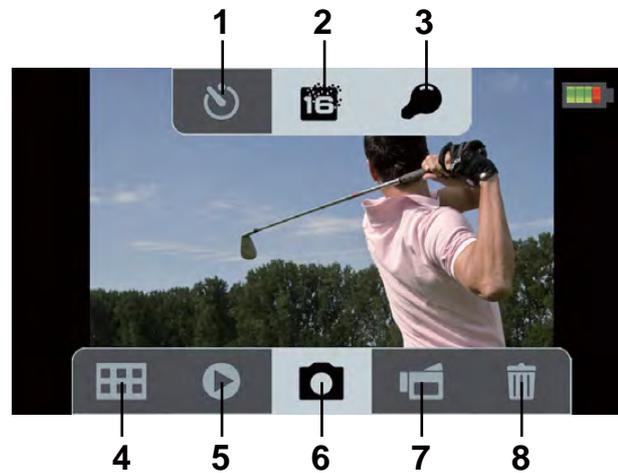
■動画再生モード

動画再生モード時にタッチパネルをタップすると以下の機能設定バーにアイコンが表示されます。

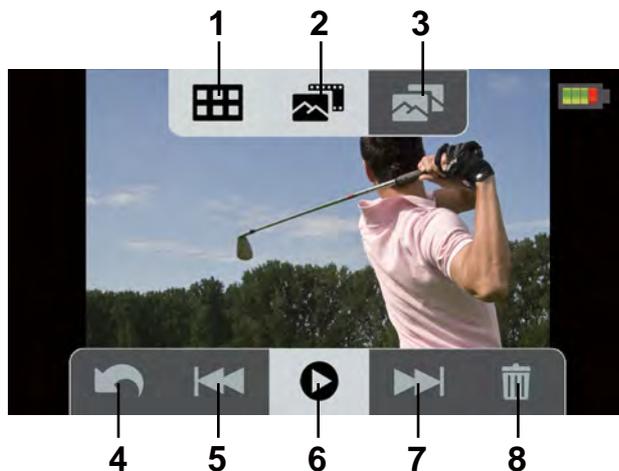
No	名称	設定	参照先ページ
1	メニュー	メニュー表示	55、59、63、66
2	選択再生	選択再生メニュー表示	42
3	連続再生	ON、OFF	42、58
4	戻る	動画撮影モード表示	－
5	巻き戻し	前の動画表示	36
6	再生（ ）	動画再生	36
	一時停止（ ）	動画再生の一時停止／再開	36
7	早送り	次の動画表示	36
8	削除（ ）	表示中の動画削除	36
	終了（ ）	動画再生終了	36

写真撮影、表示モード

■写真撮影モード

写真撮影モード時にタッチパネルをタップすると以下の機能設定バーにアイコンが表示されます。

No	名称	設定	参照先ページ
1	セルフタイマー	ON、OFF	46
2	写真画質	写真画質設定メニュー表示	60
3	ライト	ライト設定メニュー表示	59
4	メニュー	メニュー表示	55、59、63、66
5	再生モード	写真再生モード表示	–
6	写真モード	写真撮影モード表示	–
7	動画モード	動画撮影モード表示	–
8	削除	削除メニュー表示	51、52

■写真再生モード

写真再生モード時にタッチパネルをタップすると以下の機能設定バーにアイコンが表示されます。

No	名称	設定	参照先ページ
1	メニュー	メニュー表示	55、59、63、66
2	選択再生	選択再生メニュー表示	47
3	スライドショー	スライドショー設定メニュー表示	48、62
4	戻る	写真撮影モード表示	ー
5	巻き戻し	前の写真表示	45
6	開始（ ）	スライドショー開始	45
	一時停止（ ）	スライドショーの一時停止／再開	45
7	早送り	次の写真表示	45
8	削除	表示中の写真削除	45、51

1 章

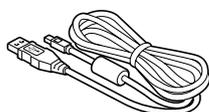
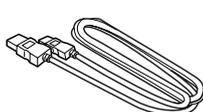
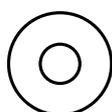
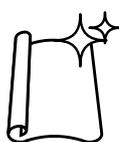
準備編

準備をしましょう

1
章

ここでは、撮影前の準備として同こん物の確認から日付と時刻の設定、CAMILEO アップローダーのインストール、メモリーカード（別売り）のセット方法までを説明していますので順にお読みください。
準備が終わったら、2 章「基本操作」へお進みください。

1 同こん物を確認する

カメラには以下の同こん物があります。同こん物がそろっているか、確認してください。
足りないものや、破損しているものがある場合は、東芝エルイートレーディングサポートセンターにお問い合わせください。

カメラ　USB ケーブル　HDMI ケーブル　AC アダプター　バッテリー *

CD-ROM（ユーザーズマニュアル、アプリケーションソフトウェア）　クリーニングクロス　ストラップ　ポーチ　三脚

● クイックスタートガイド（保証書付）
● 安心してお使いいただくために

* バッテリーは工場出荷時にカメラに装着されています。

CD-ROM について

CD-ROM には、以下のアプリケーションや文書データが入っています。

● ArcSoft® MediaImpression
撮影した動画や写真の再生、表示、編集や DVD への記録、簡単に Web サイトに動画をアップロードする機能などを持った便利なソフトウェアです。

- CAMILEO アップローダー
  CAMILEOアップローダ ーを使用すると、ソーシャルメディア（YouTube、Facebook、Picasa、TwitVid）のWebサイト上に簡単に動画/写真をアップロードでき、家族や友人とデータを共有できます。
- ユーザーズマニュアル
  PDF 形式の説明書です。

メ モ

ユーザーズマニュアルは、PDF 形式のファイルです。Adobe® Reader® がパソコンにインストールされていることを確認してください。

2 パソコンにアプリケーションをインストールする

カメラとパソコンを接続する前に、必ず付属の CD - ROM を使って、アプリケーションのインストールを行ってください。

付属の CD - ROM には、アプリケーションやユーザーズマニュアルが入っています。
ここでは付属のアプリケーションのインストール方法を説明します。
ArcSoft® MediaImpression や Adobe® Reader® の操作方法は、各アプリケーションのヘルプファイルをご覧ください。
パソコンの使用方法については、お使いのパソコンまたは OS のユーザーズマニュアルをご覧ください。

インストール方法

他のアプリケーションが起動している場合には、終了してください。

1 パソコンのドライブに付属の CD-ROM を挿入する

メニュー画面が表示されます。
メニュー画面が表示されない場合は、CD-ROM 内の **Launch.exe** をダブルクリックしてください。

2「ソフトウェアのインストール」をクリックする

表示される画面の指示に従ってインストールを行ってください。

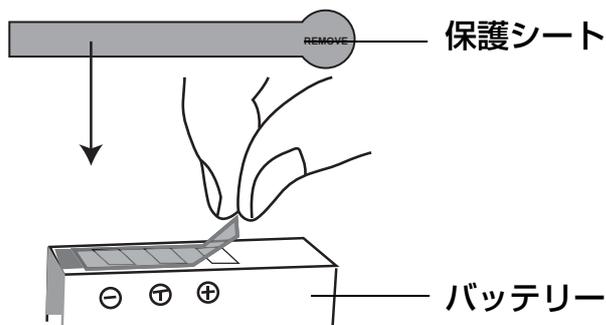
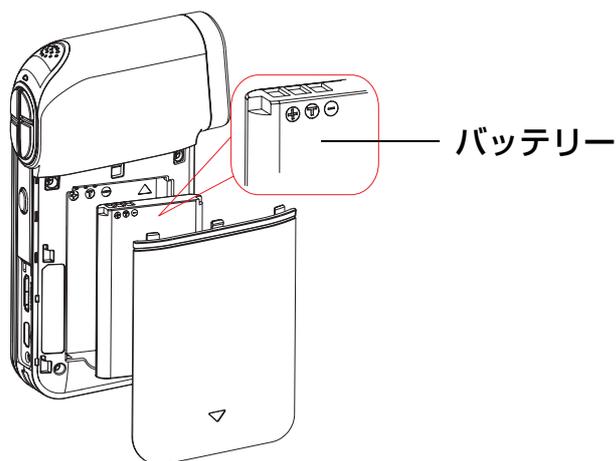
3 バッテリーを入れる

カメラは、専用の充電式リチウムイオン電池パック（PX1728（BAT-BW100））を使用します。
これ以外のバッテリーは使用できません。
カメラを使用する前に充電を行ってください。

電源が切れていることをご確認ください。電源が入った状態でバッテリーを取り出すと、故障や大切なデータが壊れる原因となることがあります。

1 バッテリーカバーを下にスライドして取りはずす

2 バッテリーを取り出して保護シートをはがす

カメラを初めて使用するときには、バッテリーに保護シートが貼られていますのではがしてください。

3 図のように正しい向きでバッテリーを入れる

お願い

バッテリーは正しい向きで入れてください。向きを間違えてセットすると、ショートやカメラ、バッテリーが破損するおそれがあります。

4 バッテリーカバーをスライドして閉める

確実に閉まっていることを確認してください。

4 バッテリーを充電する

カメラは、AC アダプターまたはパソコンと接続して充電ができます。
AC アダプターまたはパソコンと接続して充電を行ってください。

メモ

- 屋内で長時間ご使用になる場合やパソコンへ動画や写真を転送する場合などは、AC アダプターを接続してのご使用をおすすめします。
- 充電中は、カメラの電源を入れないでください。AC アダプターやパソコンと接続しているときにカメラの電源が入っていると充電はされません。

AC アダプター充電

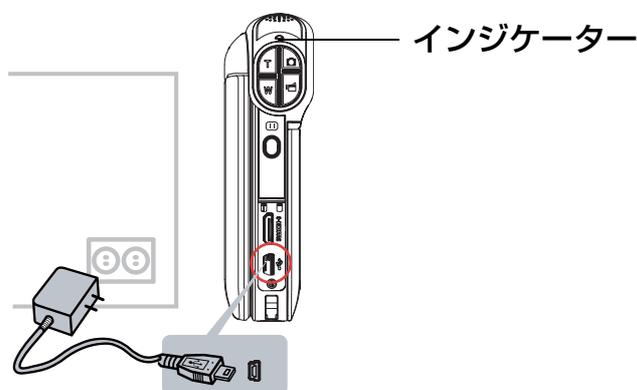
AC アダプターでの充電方法について説明します。

充電方法

カメラの電源が切れていることを確認してください。

1 AC アダプターの接続プラグをカメラのミニ USB2.0 コネクターに差し込む

2 AC アダプターをコンセントに差し込む

充電が始まり、インジケーターがオレンジ色に点滅し、3～5分後に消灯します。
充電が完了すると、インジケーターがオレンジ色に点灯します。

パソコンと接続して充電

パソコンと接続しての充電方法を説明します。

パソコンと接続して充電をする前に

パソコンと接続して充電するには、必ず事前に付属の CD-ROM でアプリケーションのインストールを行ってください。

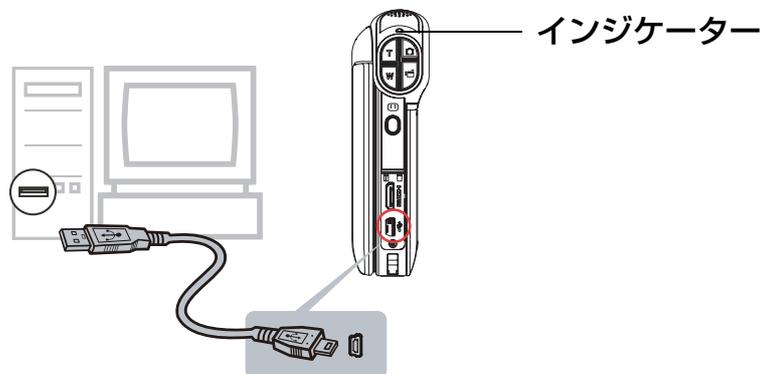
参照 2 パソコンにアプリケーションをインストールする（23 ページ）

充電方法

カメラの電源が切れていることを確認してください。

1 USB ケーブルのプラグをカメラのミニ USB2.0 コネクターに差し込む

2 もう一方の USB プラグをパソコンの USB コネクターに差し込む

充電が始まり、インジケーターがオレンジ色に点滅します。
充電が完了すると、インジケーターがオレンジ色に点灯します。

メモ

USB ケーブルを接続するときは、端子の向きや形状に合わせて、それぞれ接続してください。

アプリケーションのインストールを行わずに接続してしまった場合

CD-ROM でアプリケーションのインストールを行わずに接続してしまった場合には次の手順で操作を行ってください。

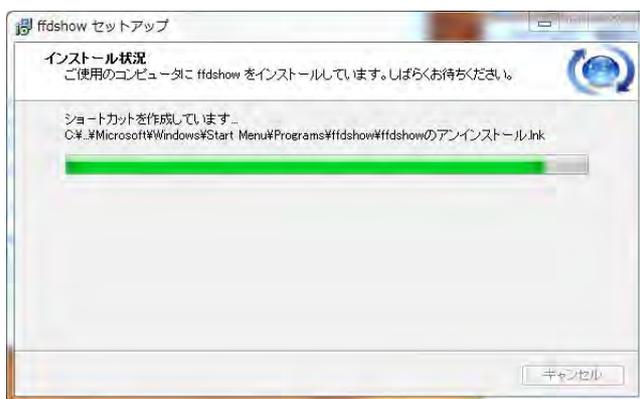
自動再生ウィンドウが表示された場合

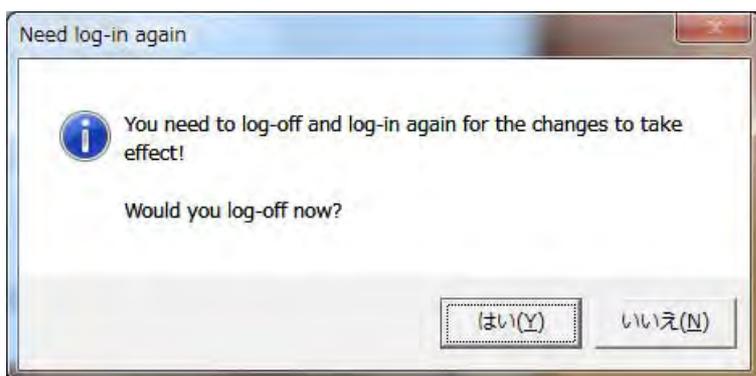
ウィンドウを閉じて、カメラをパソコンから取りはずして、付属の CD-ROM でアプリケーションのインストールを行ってください。

CAMILEO アップローダーのインストールが開始した場合

カメラ内に CAMILEO アップローダーのインストーラーが収められています。
パソコンとの接続時にインストールが開始した場合には、次の手順で操作を行ってください。

1 H.264 コーデックのインストール画面で「はい」をクリックする

ffdshow プログラムがインストールされます。

2 再ログインを促す画面で「はい」をクリックする

パソコンが再ログインされ、インストールが完了します。

3 パソコンのデスクトップ上の右下にあるタスクトレイの「 」をクリックし、メッセージに従ってカメラをパソコンからとりはずす

CAMILEO アップローダーが自動で終了します。

充電時のインジケーター表示

バッテリーの充電中は、インジケーターが以下のように表示されます。

インジケーター	状　　態
オレンジ色　点滅	充電中
オレンジ色　点灯	充電完了
消灯	AC アダプター充電中（充電完了後、約３～５分後に消灯）

充電完了時間

バッテリーの充電完了時間の目安は、以下のとおりです。充電完了時間はバッテリーの残量により異なります。

充電方法	充電完了時間
AC アダプター	約 3.5 時間
パソコンと接続	約 10.5 時間

お願い

- 充電中に異常が発生した場合、AC アダプター充電のときは AC アダプターをコンセントから抜き、バッテリーをカメラからはずしてください。パソコンと接続しているときは USB ケーブルをパソコンから抜き、バッテリーをカメラからはずしてください。
- AC アダプター /USB ケーブルの抜き差しは、必ずカメラの電源を切ってから行ってください。電源が入った状態で充電を行うと、バッテリーが入っている状態でも、故障や大切なデータが壊れる原因となることがあります。
- カメラの電源が入ったまま充電を開始するなど、正常な終了動作をしなかった場合、カメラが正しく動作しなくなることがあります。この場合はもう一度カメラの電源を入れ直してください。
- 炎天下など温度が高い状況で使用したときは、カメラが熱を持つため内部センサーが動作して、充電がすぐに始まらない場合があります。この場合はカメラの熱を十分に冷ましてから充電を行ってください。

メ モ

バッテリーの充電は、周囲温度が 5～ 35 ℃の環境で行ってください。

バッテリーの消耗について

バッテリーの使用期間、カメラやバッテリーの温度、撮影条件（ライト使用の有無等）により、バッテリーの消耗は大きく変動します。
また、バッテリーの＋極、－極、および電極に接するカメラの端子が汚れていると、電流が流れにくくなり、カメラはバッテリー残量がないものと判断してしまいます。
バッテリーの取り付け、取りはずしをするときには、これらの部分に触らないように注意してください。汚れている場合は、汚れを乾いた布などでふき取ってください。

バッテリーの上手な使いかた

- カメラは電源が切れている状態でも微弱ながらバッテリーを消費します。
  長時間使用しない場合はバッテリーを取りはずしておくことをおすすめします。
  一週間程度取りはずしておくと、日付・時刻やその他の設定が初期設定に戻ることがあります。この場合、ご使用になる前に再度設定を行ってください。
- 寒冷地では低温のためバッテリーの性能が低下しますので、カメラやバッテリーを防寒具や衣服の内側に入れるなど、保温をしながら使用してください。
- 低温のため低下したバッテリーの性能は、常温（約 25 ℃）に戻ると回復します。

5 電源を入れる

電源の入れ方について説明します。

1 タッチパネルカバーを開き、回転させて角度を調整する

インジケーターが青色に点灯してカメラが動画撮影モードで起動します。

■電源を切るには

タッチパネルが下に向くように回し閉じる

メ モ

タッチパネルカバーを開けたまま電源の入 / 切を行うには、 (電源) ボタンを 1 秒以上押します。

■オートパワーオフ機能について

バッテリーで使用している場合、3 分間カメラを操作しないと節電のために自動的に電源が切れます。

メ モ

AC アダプターと接続して使用しているときは、オートパワーオフ機能は働きません。

1
章

6 日付と時刻を設定する

初めて使用するときや、バッテリーを入れずに長時間放置したときは、日付と時刻が正しいかを確認し、違っていれば設定を行います。

1 タッチパネルをタップし、機能設定バーの（メニュー）アイコンをタップし、（設定）アイコンを２回タップし、（日時設定）アイコンを２回タップする

日時設定画面が表示されます。

2 年、月、日、時間をそれぞれタップし、設定する

[▲▼] ボタンが表示され、タップまたはタップしたままにすると数字が増減します。

3 (OK) アイコンを２回タップする

日時が設定され前画面に戻ります。

4 （戻る）アイコンを２回タップして終了する

7 メモリーカード（別売り）を入れる場合

ここでは、別売りのメモリーカードの説明と取り付け方法を説明します。

使用できるメモリーカードについて

このカメラでは、以下のメモリーカードが使用できます。

- SD メモリーカード：2GB まで
- SDHC メモリーカード：32GB まで
- SDXC メモリーカード：64GB まで

メモリーカードのサポートフォーマットは、Class 2 ～ Class 10 です。

参照 メモリーカードの記憶容量（89 ページ）

メモ

- MultiMediaCard™（マルチメディアカード）には対応していません。
- 新しいメモリーカードを使用する場合は、カメラでフォーマットを行ってからお使いください。
- 本カメラ以外で使用したメモリーカードを使うときには、パソコンに接続して必ず必要なデータを保存のうえ、カメラでフォーマットを行ってからお使いください。

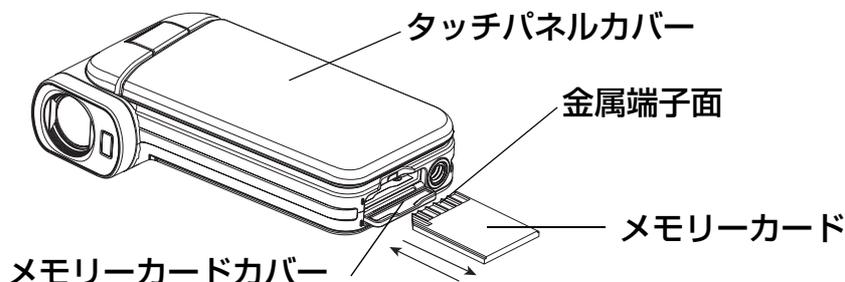
参照 フォーマット（68 ページ）

取り付け方法

メモリーカードの取り付けは、以下の手順に従って行ってください。

1　タッチパネルカバーを閉めて電源を切る

2　メモリカードカバーを開けて、図のように正しい向きでメモリーカードを入れる

メモリーカードの金属端子面をタッチパネルカバー側に合わせ、しっかり奥まで差し込んでください。

3　メモリカードカバーを閉める

確実に閉まっていることを確認しください。

メ モ

メモリーカードを取り出すには、メモリーカードカバーを開け、一度メモリーカードを押し込み、メモリーカードが少し出てきたらゆっくり引き抜きます。

お願い

動画の記録中は、タッチパネルに ⌛ （砂時計）アイコンが表示されます。⌛ （砂時計）アイコン表示中は、メモリーカードカバーをあけたり、メモリーカードを抜いたりしないでください。メモリーカードやメモリーカードのデータが壊れる場合があります

撮影された動画、写真の記録先について

メモリーカードがセットされていると、撮影された動画や写真はメモリーカードに記録され、内蔵のメモリーには記録されません。また、メモリーカードがセットされているときは、メモリーカードの空き容量がなくなっても内蔵のメモリーには記録されません。

メモリーカードの誤消去防止について

大切なデータを誤って消去しないためには､メモリーカード側面のライトプロテクトタブを｢LOCK｣側に切り替えると書き込み禁止状態(ロック状態)になります。
メモリーカード内のデーターを記録､編集､消去をするときには､ロック状態を解除してください。

2章

基本操作編

撮影～再生をしましょう

基本的な動画の撮影、再生とよく使う機能の設定について説明します。

動画を撮影をする

動画の撮影方法を説明します。以下の手順で行ってください。

1 タッチパネルカバーを開き、回転させて角度を調整する

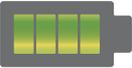
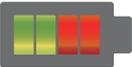
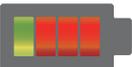
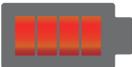
電源が入り、タッチパネルに映像が表示されてインジケーターが青色に点灯します。

メモ

タッチパネルカバーを開けたまま電源の入 / 切を行うには、（電源）ボタンを 1 秒以上押します。

2 バッテリー残量を確認する

タッチパネル右上の （バッテリー残量）アイコンを確認します。残量が少ない場合は充電を行ってください。

バッテリー残量表示

	残量が十分（フル充電）
	残量が約半分
	残量が残りわずか
	残量なし

メモ

AC アダプター接続時は （バッテリー残量）アイコンが （AC アダプター接続）アイコンに変わって表示されます。

3 タッチパネルを見ながらズームボタン（T/W）を押し、構図を決める

メ モ

ズーム機能

動画や写真を撮影するときに、ズーム機能を使って被写体の大きさを変更できます。

■操作方法

1 ズームボタン (T/W) を押す

最初に光学ズームが作動し、タッチパネルの右側に青色のズームメーターが表示されます。
光学ズームの倍率が最大になると、ズームメーターが赤色のポイントで止まり、ズームが一時的に停止します。
光学ズームの範囲を超えてデジタルズームで拡大したいときは、ズームボタン（T）ボタンを一度離し、再度押します。デジタルズームの作動中は、黄色のデジタルメーターが動きます。
ズーム機能は、1 倍～ 80 倍 (5 倍の光学のズーム、16 倍のデジタルズーム) です。

ズームメーター

4 (動画) ボタンを押す

動画の撮影が始まり、タッチパネルに録画経過時間が表示されて (録画) アイコンが点滅します。また、カメラのインジケーターが青色に点滅します。

録画アイコン

録画経過時間

メ モ

撮影の一時停止 / 再開は、（一時停止）ボタンを押します。一時停止中は (録画) アイコンが、（一時停止）アイコンに変わります。カメラのインジケーターは青色に点灯します。

5 撮影を終わるときは、(動画) ボタンを押す

動画がメモリーに記録されます。

お願い

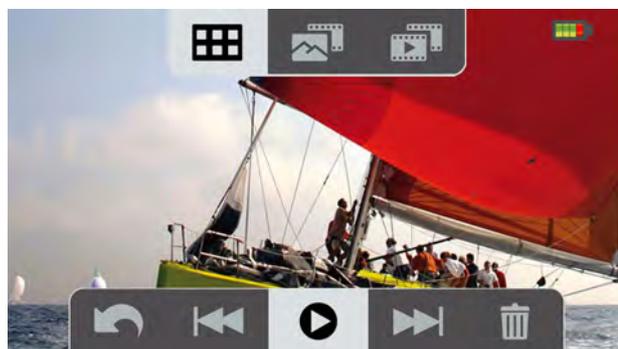
- 撮影するときには、レンズやライトにストラップや指などがかからないようにしてください。
- メモリーへ動画を記録しているときは、タッチパネルに ⌛ (砂時計アイコン）が表示されます。⌛ (砂時計アイコン）表示中は、メモリーカードカバーをあけたり、メモリーカードを抜いたりしないでください。メモリーカードやメモリーカードのデータが壊れる場合があります。

撮影した動画を見る

撮影した動画の再生方法を説明します。

1 動画撮影モードで （再生）ボタンを押す

2 タッチパネルをタップし、機能設定バーを表示する

表示されるアイコンをタップすると動画再生ができます。

メ モ

連続再生機能がオンに設定されていると自動で連続再生が開始します。

動画再生モード時の機能

動画再生モード時に停止や早送り、巻き戻し、削除などを行う場合は、表示される以下のアイコンをタップしてください。

アイコン	再生中の機能	停止中の状態
開始	—	再生を開始します。
一時停止	再生を一時停止します。	—
終了	再生を終了します。	—
早送り	早送りします。	次の動画を再生します。
巻き戻し	巻き戻します。	前の動画を再生します。
削除	–	現在表示中の動画を削除します。

メモ

表示されている動画を削除するには、（削除）アイコンをタップします。再度（削除）アイコンが表示されますのでタップします。

便利な機能の設定

動画撮影時に使うと便利な機能を説明します。
ここで説明するほかにも、さまざまな機能設定ができます。これらの機能については「3 章 応用編」をご覧ください。

2
章

接写で撮影する（マクロモード）

この機能をオンにすると被写体との撮影距離を約 1cm ～ 10cm の範囲で自動でピントを合わせます。マクロ機能がオンになるとタッチパネルの右上に（マクロ）アイコンが表示されます。

アイコン	機能
ON	マクロモードをオンにします。
OFF	マクロモードをオフにします。

設定方法

1 動画撮影モードでタッチパネルをタップし、機能設定バーの（メニュー）アイコンをタップする

2 （効果）アイコンを 2 回タップし、（マクロモード）アイコンを 2 回タップし、設定するアイコンを 2 回タップする

前画面に戻ります。

3 （戻る）アイコンを 2 回タップし、終了する

2
章

ライトを使って撮影する

撮影領域を明るくしたり、被写体を明るく撮影する設定です。
ライトをオンに設定すると、録画開始時に点灯し、録画終了後約５秒で消灯します。
ライト機能を設定すると機能設定バーの （ライト）アイコン、または （デジタルライト）アイコンが反転表示されます。

アイコン	機能
ON	撮影時にライトを点灯します。
OFF	ライトをオフにします。
デジタルライト	ライトは点灯せずに、明暗の差を抑えるダイナミックレンジ拡大機能で、被写体を明るく鮮明に撮影します。

設定方法

1 タッチパネルをタップし、機能設定バーの （ライト）アイコンをタップする

2 設定するライトアイコンを２回タップする

ライトが約５秒間点灯して、消灯します。

お願い

カメラ前面のライトに目を近づけて発光させないでください。

- カメラを人の目に近づけて撮影しないでください。目の近くでライトを発光させると、視力障害を引き起こす原因となります。特に乳幼児を撮影するときは、1m 以上離れてください。
- 運転者に向かって使用すると、目がくらみ事故を起こす原因となります。

撮影シーンに合わせて撮影する

この機能は、人物や風景、夜景などを被写体に合わせて自動で最適な設定にします。シーンを設定するとタッチパネルに、設定されているシーンのアイコンが表示されます。機能設定時は機能設定バーの右側に設定したアイコンが表示されます。

アイコン	機能
自動	カメラにまかせて気軽に撮影したいときに選びます。
人物	人物を自然な肌色で撮影します。
夜景	夕暮れや夜景などの撮影時に設定します。
逆光	被写体が逆光になっているときに設定します。

設定方法

1 タッチパネルをタップし、機能設定バーの（メニュー）アイコンをタップする

2 （効果）アイコンを２回タップし、（シーン）アイコンを２回タップし、設定するシーンアイコンを２回タップする

前画面に戻ります。

3 （戻る）アイコンを２回タップし、終了する

メモ

- 設定した内容は、電源を切っても保持されています。
- 夜景モードで撮影するときは、ぶれを防ぐために、安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用してください。

2
章

フィルターを設定して撮影する

この機能は特殊なフィルター効果で動画、写真のイメージを変えることができます。フィルター設定時、タッチパネルには状態を示すアイコンは表示されません。タッチパネルに、設定したフィルターがかかった映像が表示されます。

アイコン	機能
自動	フィルターを使用しません。
モノクロ	モノクロイメージで撮影します。
セピア	セピアイメージで撮影します。
ネガ	ネガイメージで撮影します。

設定方法

1 **タッチパネルをタップし、機能設定バーの（メニュー）アイコンをタップする**

2 **（効果）アイコンを２回タップし、（フィルター）アイコンを２回タップし、設定するフィルターアイコンを２回タップする**
前画面に戻ります。

3 **（戻る）アイコンを２回タップし、終了する**

メモ
設定した内容は、電源を切っても保持されています。

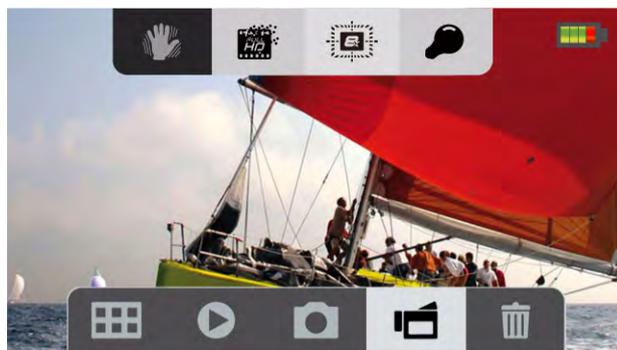
アドバンスズームで撮影する

アドバンスズームを設定するとズームがアドバンスズームモードになり、光学ズームとデジタルズームがすべて最大値 1.6 倍になります。
アドバンスズームは、光学ズームの範囲では最大値 5 倍が 8 倍 * になり、デジタルズームの範囲では光学ズーム最大値 5 倍×デジタルズーム最大値 16 倍×アドバンスズーム最大値 1.6 倍で最大値 128 倍になります。
機能設定時は機能設定バーの (アドバンスズーム) アイコンが反転表示されます。

ズームなし	光学ズーム 5 倍	アドバンスズーム 8 倍 (光学 5 倍× 1.6 倍)

* アドバンスズームは、画質により倍率が異なります。約 8 倍（フル HD1080p/30 設定時)、約 6 倍（HD 720p/60 設定時)、約 8 倍（HD 720p/30 設定時)、約 10 倍（VGA 480/30 設定時）

設定方法

1 動画撮影モードでタップし、機能設定バーの (アドバンスズーム) アイコンをタップし、反転させる

メ モ

アドバンスズーム機能の設定変更は、ズーム機能が動作していないとき、または光学ズーム動作時に行ってください。デジタルズーム動作時には設定変更できません。

撮影した動画の再生

撮影した動画の連続再生方法と一覧から選択して再生する方法を説明します。

連続再生

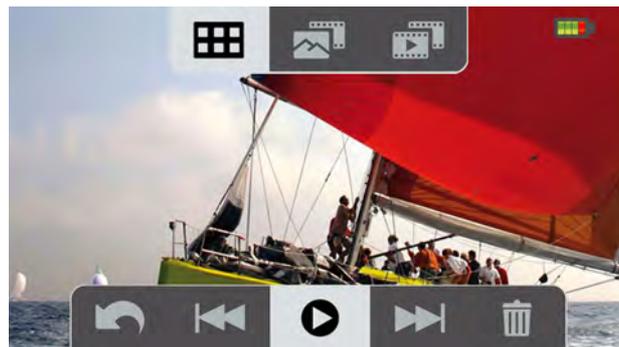
撮影した動画を連続して再生します。

機能設定時には、機能設定バーの（連続再生）アイコンが反転表示されます。

1 動画再生モードでタップし、機能設定バーの（連続再生）アイコンをタップする

2 （再生）アイコンをタップする

連続再生が始まります。

参照 連続再生（58 ページ）

サムネイル表示から選択再生

撮影した動画を一覧で表示し、選択して再生します。

1 動画再生モードでタップし、機能設定バーの（サムネイル）アイコンをタップする

撮影した動画、写真が一覧で表示されます。動画には（赤い矢印）マークが付いています。

2 再生したい動画や写真をタップする

動画、写真に（チェックマーク）が付きます。

3 （再生）アイコンを 2 回タップする

選択された動画、写真が順次再生、表示されます。

メモ

動画、写真を一緒に順次再生、表示することができます。動画はすべてを再生し、写真は約 2 秒間 / 枚表示します。

写真を撮影するには

本カメラでは、動画撮影のほかに写真の撮影ができます。
ここでは、写真の撮影、表示やよく使う機能について説明します。

2
章

撮影をする

写真の撮影方法を説明します。

1 タッチパネルカバーを開き、回転させて角度を調整する

電源が入り、タッチパネルに映像が表示されてインジケーターが青色に点灯します。

メモ

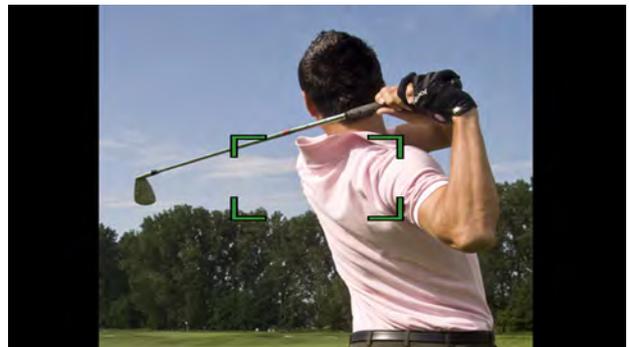
タッチパネルカバーを開けたまま電源の入 / 切を行うには、（電源ボタン）を 1 秒以上押します。

2 タッチパネルを見ながらズームボタン（T/W）を押し、構図を決める

参照 ズーム機能（34 ページ）

3 （写真）ボタンを半押しして、フォーカスフレームを被写体に合わせ、フォーカスフレームが白色から緑色になったら （写真）ボタンを全押しする

■通常画面

フォーカスフレームが白色で表示されます。

■ピントが合ったとき

ピピッと音が鳴りフォーカスフレームが緑色になります。

メモ

（写真）ボタンについて

（写真）ボタンを軽く押して、そのままの位置で指を動かさない状態を「半押し」といいます。半押しでは、ピントと露出が確定します。
この状態から指をさらに押し込むことを「全押し」といい、写真を撮影します。
また、（写真）ボタンは、カメラが動いて手ぶれがおきないよう、ゆっくりと静かに押し込んでください。

お願い

- 撮影するときには、レンズやライトにストラップや指などがかからないようにしてください。
- メモリーカードへ画像を記録しているときは、インジケーターがオレンジ色に点灯します。インジケーターが点灯中は、メモリーカードカバーを開けないでください。メモリーカードやメモリーカードのデータが壊れる場合があります。

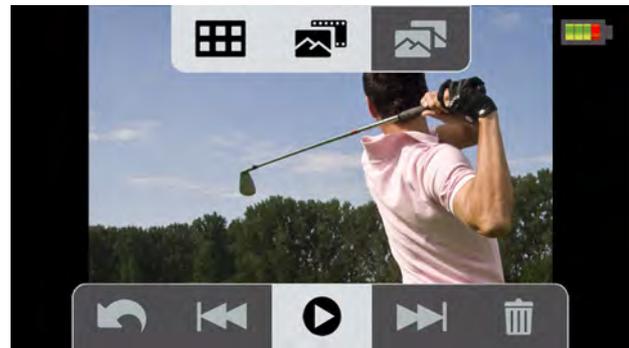
メモ

- 画像の細かさなどによって、記録されるデータ量が異なるため、記録後の撮影可能枚数が減らない、または 2 枚分減ることがあります。
- タッチパネルには、常に明るい点、暗い点、色がついている点などが見える場合があります。

撮影した写真を見る

撮影した写真の表示方法を説明します。

1 写真撮影モードで ◎（再生）ボタンを押す

2 タッチパネルをタップし、機能設定バーを表示する。
表示されるアイコンをタップすると写真表示ができます。

メモ

スライドショー機能がオンに設定されていると自動でスライドショーが開始します。

写真表示時のアイコン機能

写真表示時に次や前の写真の表示などを行う場合は、表示される以下のアイコンをタップしてください。

アイコン		機能
▶	スライドショー開始	スライドショーを開始します。
⏸	一時停止	スライドショーを一時停止します。
⏭	早送り	次の写真を表示します。
⏮	巻き戻し	前の写真を表示します。
🗑	削除	現在表示中の写真を削除します。

メモ

表示されている写真を削除するには、🗑（削除）アイコンをタップします。

便利な機能の設定

写真撮影時に使うと便利な機能を説明します。
ここで説明するほかにも、さまざまな機能設定ができます。これらの機能については「3 章 応用編」をご覧ください。

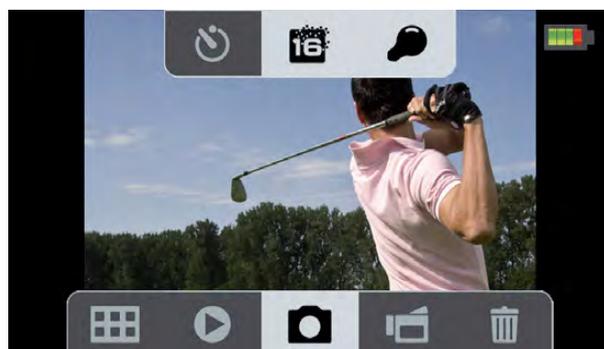
セルフタイマーで撮影する

セルフタイマー機能をオンにすると、（写真）ボタンを押したあと、約 10 秒後に撮影します。
この機能の動作中は、カメラ前面のライトが点滅します。点滅速度が徐々に早くなり、撮影のタイミングを知らせます。

設定方法

1 写真撮影モードでタッチパネルをタップし、機能設定バーの（セルフタイマー）アイコンをタップし、反転させる

2 （写真）ボタンを押す

セルフタイマー撮影が開始します。

メモ

セルフタイマー撮影が終了したら、セルフタイマー機能をオフにしてください。

接写で撮影する（マクロモード）

この機能をオンにすると被写体との撮影距離を約 1cm ～ 10cm の範囲で自動でピントを合わせます。マクロ機能がオンになるとタッチパネルの右上に（マクロ）アイコンが表示されます。

参照 接写で撮影する（マクロモード）（37 ページ）

ライトを使って撮影する

撮影領域を明るくしたり、被写体を明るく撮影する設定です。
ライトをオンに設定すると、写真撮影開始時に点灯し、写真撮影終了後約５秒で消灯します。
ライト機能を設定すると機能設定バーの（ライト）アイコン、または（デジタルライト）アイコンが反転表示されます。

参照 ライトを使って撮影する（38 ページ）

撮影シーンに合わせて撮影する

この機能は、人物や風景、夜景などを被写体に合わせて自動で最適な設定にします。
シーンを設定するとタッチパネルに、設定されているシーンのアイコンが表示されます。
機能設定時は機能設定バーの右側に設定したアイコンが表示されます。

参照 撮影シーンに合わせて撮影する（39 ページ）

フィルターを設定して撮影する

この機能は特殊なフィルター効果で動画、写真のイメージを変えることができます。
フィルター設定時、タッチパネルには状態を示すアイコンは表示されません。タッチパネルに、設定したフィルターがかかった映像が表示されます。

参照 フィルターを設定して撮影する（40 ページ）

サムネイル表示から選択再生

撮影した写真を一覧で表示し、選択して再生します。

1 写真再生モードでタップし、機能設定バーの （サムネイル）アイコンをタップする

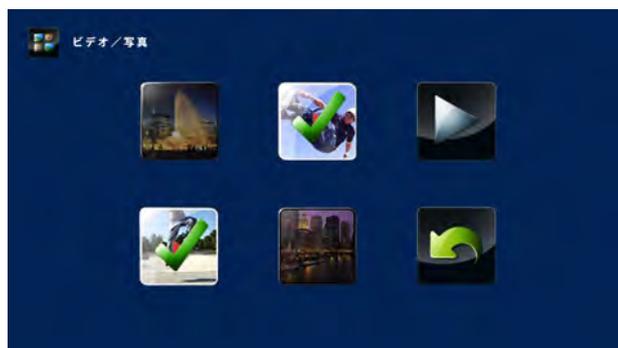
撮影した動画、写真が一覧で表示されます。動画には （赤い矢印）マークが付いています。

2 再生したい動画や写真をタップする

動画、写真に （チェックマーク）が付きます。

3 （再生）アイコンを 2 回タップする

選択された動画、写真が順次再生、表示されます。

メモ

動画、写真を一緒に順次再生、表示することができます。動画はすべてを再生し、写真は約 2 秒間 / 枚表示します。

スライドショーで再生

この機能は、撮影した写真を次々に表示するスライドショーでの表示間隔を設定します。機能設定時は機能設定バーのアイコンが反転表示されます。

アイコン	機能
2 秒	2 秒ごとに写真を表示します。
5 秒	5 秒ごとに写真を表示します。
10 秒	10 秒ごとに写真を表示します。
OFF	スライドショー機能をオフにします。

設定方法

1 タッチパネルをタップし、機能設定バーの （メニュー）アイコンをタップする

2 （写真設定）アイコンを 2 回タップする

3 （スライドショー）アイコンを 2 回タップし、設定するスライドショーアイコンを 2 回タップする

前画面に戻ります。

4 （戻る）アイコンを 2 回タップし、終了する

メモ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

動画、写真の消去について

ここでは、動画や写真の削除方法について説明します。

メモ

- メモリーカードをセットしているときは、メモリーカード内に保存された動画、写真のみが削除され、内蔵メモリーの動画、写真は削除されません。
  内蔵メモリーの動画、写真を削除するときは、メモリーカードを取りはずしてください。
- メモリーカードが書き込み禁止の場合は、動画、写真を削除できません。

動画を削除するには

撮影した動画を再生モードで削除する方法と、一覧表示から選択して削除する方法について説明します。

再生モードで削除

動画再生モードで動画を表示して削除する方法を説明します。

1 **動画再生モードでタッチパネルをタップし、機能設定バーを表示する**

2 **⏮（巻き戻し）アイコン、⏭（早送り）アイコンをタップして削除したい動画を表示させる**

3 **🗑（削除）アイコンをタップする**

4 **🗑（削除）アイコンをタップする**
表示された動画が削除されます。

一覧表示から選択して削除

撮影した動画を一覧表示から選択して削除する方法を説明します。

1 タッチパネルをタップし、機能設定バーの（メニュー）アイコンをタップする

2 （削除）アイコンを２回タップし、（ビデオ削除）アイコンを２回タップする

撮影した動画が一覧で表示されます。

3 削除したい動画をタップする

選択された動画に（チェックマーク）が付きます。

4 （削除）アイコンを２回タップする

選択した動画が削除されます。

写真を削除するには

撮影した写真を再生モードで削除する方法と、一覧表示から選択して削除する方法について説明します。

再生モードで削除

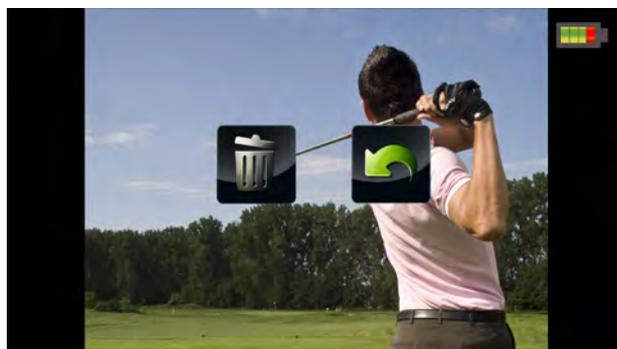
写真再生モードで写真を表示して削除する方法を説明します。

1 写真再生モードでタッチパネルをタップし、機能設定バーを表示する

2 （巻き戻し）アイコン、（早送り）アイコンをタップして削除したい写真を表示させる

3 （削除）アイコンをタップする

4 （削除）アイコンをタップする

表示された写真が削除されます。

一覧表示から選択して削除

撮影した写真を一覧表示から選択して削除する方法を説明します。

1 タッチパネルをタップし、機能設定バーの（メニュー）アイコンをタップする

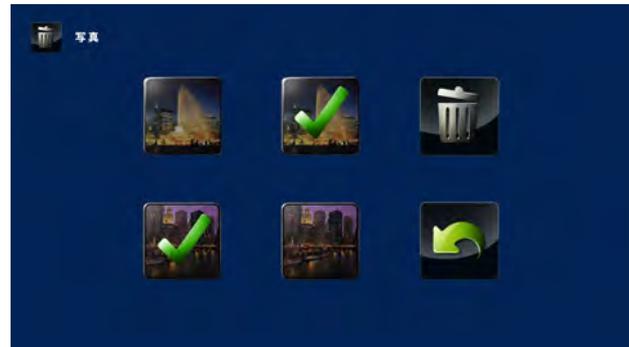
2 （削除）アイコンを２回タップし、（写真削除）アイコンを２回タップする

撮影した写真が一覧で表示されます。

3 削除したい写真をタップする

選択された写真に（チェックマークが付きます。

4 （削除）アイコンを２回タップする

選択した写真が削除されます。

動画と写真をすべて表示させて削除するには

撮影した動画と写真を一覧表示から選択して削除する方法と、すべてを一括で削除する方法を説明します。

2
章

選択して削除

撮影した動画と写真を一覧表示から選択して削除する方法を説明します。

1 タッチパネルをタップし、機能設定バーの （メニュー）アイコンをタップする

2 （削除）アイコンを２回タップし、（選択して削除）アイコンを２回タップする

撮影した動画、写真が一覧で表示されます。動画には （赤い矢印）マークが付いています。

3 削除したい動画、写真をタップする

選択された動画、写真に （チェックマーク）が付きます。

4 （削除）アイコンを２回タップする

選択した動画、写真が削除されます。

動画、写真を一括で削除するには

撮影した動画と写真を一括で削除する方法を説明します。

1 タッチパネルをタップし、機能設定バーの （メニュー）アイコンをタップする

2 （削除）アイコンを２回タップし、（すべて削除）アイコンを２回タップする

3 （はい）アイコンを２回タップする

すべての動画、写真が削除されます。

動画撮影と写真撮影の切り替え

ここでは、動画撮影と写真撮影を動画／写真ボタンで切り替える方法について説明します。

動画撮影モードから写真撮影モードへの切り替え

動画撮影モード時に写真撮影モードに切り替える方法を説明します。

1 動画撮影モードでタッチパネルを見ながらズームボタン（T/W）を押し、構図を決める

2 （写真）ボタンを半押しして、フォーカスフレームを被写体に合わせ、フォーカスフレームが白色から緑色になったら （写真）ボタンを全押しする

動画撮影モードから写真撮影モードになり、写真が撮影されます。

参照 「写真を撮影するには」（43 ページ）

写真撮影モードから動画撮影モードへの切り替え

写真撮影モード時に動画撮影モードに切り替える方法を説明します。

1 写真撮影モードでタッチパネルを見ながらズームボタン（T/W）を押し、構図を決める

2 （動画）ボタンを押す

写真撮影モードから動画撮影モードになり、動画撮影が開始します。タッチパネルには録画経過時間が表示されて （録画）アイコンが点滅します。また、カメラのインジケーターが青色に点滅します。

3 撮影を終わるときは、（動画）ボタンを押す

動画がメモリーに記録されます。

参照 「動画を撮影する」（33 ページ）

3章

応用編

機能設定について

ここでは、カメラで設定できるすべての機能について説明します。

動画に関する機能設定

タッチパネルをタップし、機能設定バーの （メニュー）アイコンをタップし、（ビデオ設定）アイコンを２回タップすると、動画設定に関するアイコンが表示されます。アイコンを選択すると各機能の設定が行えます。
ここでは、動画に関する機能設定を説明します。

ライト

撮影領域を明るくしたり、被写体を明るく撮影する設定です。
ライトをオンに設定すると、録画開始時に点灯し、録画終了後約５秒で消灯します。
ライト機能を設定すると機能設定バーの （ライト）アイコン、または （デジタルライト）アイコンが反転表示されます。

アイコン	機能
ON	撮影時にライトを点灯します。
OFF	ライトをオフにします。
デジタルライト	ライトは点灯せずに、明暗の差を抑えるダイナミックレンジ拡大機能で、被写体を明るく鮮明に撮影します。

メモ

ライトを点灯するとバッテリーの消耗が大きくなります。

ビデオ画質

ビデオ画質の設定です。
機能設定時は機能設定バーに設定したアイコンが反転表示されます。

アイコン	機能
FULL HD 1080/30	動画の撮影画質を最高画質に設定します。（解像度 1920 × 1080p フレームレート 30fps）
HD 720/60	動画の撮影画質を高画質に設定します。（1280 × 720p フレームレート 60fps）
HD 720/30	動画の撮影画質を中画質に設定します。（解像度 1280 × 720p フレームレート 30fps）
VGA 480/30	動画の撮影画質を低画質に設定します。（解像度 640 × 480p フレームレート 30fps）

メ モ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

手ぶれ軽減

手ぶれ軽減機能の設定です。
この機能は、動画撮影時の手ぶれによる映像の揺れを軽減し、鮮明な映像を撮影します。機能設定時は機能設定バーの （手ぶれ軽減）アイコンが反転表示されます。

アイコン	機能
ON	手ぶれ軽減機能をオンに設定します。
OFF	手ぶれ軽減機能をオフに設定します。

メ モ

- 設定した内容は、電源を切っても保持されています。

プリレコーディング

プリレコーディング機能の設定です。
この機能は、動画ボタンを押す 1 秒前から録画を開始します。機能設定時は機能設定バーの右側に (プリレコーディング) アイコンが表示されます。

アイコン	機能
ON	プリレコーディング機能をオンに設定します。
OFF	プリレコーディング機能をオフに設定します。

3
章

メ モ

- プリレコーディング機能を使用中は、微速度撮影機能は使用できません。
- 別の動画設定を使用中は、プリレコーディング機能は無効になります。

微速度撮影

微速度撮影機能の設定です。
この機能は、一定の間隔で写真を撮影し、一つの動画ファイルとして保存する機能です。コマ送りの動画が撮影できます。機能設定時は機能設定バーの右側に (微速度撮影) アイコンが表示されます。

アイコン	機能
OFF	微速度撮影機能をオフにします。
1 秒	微速度撮影機能を 1 フレーム / 1 秒で設定します。
3 秒	微速度撮影機能を 1 フレーム /3 秒で設定します。
5 秒	微速度撮影機能を 1 フレーム /5 秒で設定します。

メ モ

- 設定した内容は、電源を切っても保持されています。
- 微速度撮影、一時停止機能は同時に使用できません。

連続再生

連続再生機能の設定です。
動画を連続して再生する設定です。
機能設定時には、機能設定バーの （連続再生）アイコンが反転表示されます。

アイコン	機能
ON	連続再生機能をオンに設定します。
OFF	連続再生機能をオフに設定します。

写真に関する機能設定

タッチパネルをタップし、機能設定バーの (メニュー) アイコンをタップし、 (写真設定) アイコンを 2 回タップすると写真設定に関するアイコンが表示されます。アイコンを選択すると各機能の設定が行えます。
ここでは、写真に関する機能設定を説明します。

ライト

撮影領域を明るくしたり、被写体を明るく撮影する設定です。
ライトをオンに設定すると、写真撮影開始時に点灯し、写真撮影終了後約5秒で消灯します。
ライト機能を設定すると機能設定バーの （ライト）アイコン、または （デジタルライト）アイコンが反転表示されます。

アイコン	機能
ON	撮影時にライトを点灯します。
OFF	ライトを OFF にします。
デジタルライト	ライトは点灯せずに、明暗の差を抑えるダイナミックレンジ拡大機能で、被写体を明るく鮮明に撮影します。

メ モ

ライトを点灯するとバッテリーの消耗が大きくなります。

3
章

写真画質

写真画質の設定です。
機能設定時は機能設定バーに設定したアイコンが反転表示されます。

アイコン	機能
HIGH-16MP	写真の撮影画質を高画質に設定します。 （4608 × 3456、16 メガピクセル）
STANDARD-8MP	写真の撮影画質を標準画質に設定します。 （3264 × 2448、8 メガピクセル）
LOW-3MP	写真の撮影画質を低画質に設定します。 （2048 × 1536、3 メガピクセル）

メ モ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

セルフタイマー

セルフタイマーの設定です。
写真ボタンを押したあと、約 10 秒後に撮影します。
この機能の動作中は、カメラ前面のライトが点滅します。点滅速度が徐々に早くなり、撮影のタイミングを知らせせます。

アイコン	機能
ON	セルフタイマーをオンに設定します。
OFF	セルフタイマーをオフに設定します。

顔検出

顔検出機能の設定です。
この機能は、人物の顔を自動的に検出してピントを合わせます。
複数の顔を検出した場合は、それぞれを検出し、複数のフォーカスフレームが表示されます。この機能は、逆光で人物を撮影するときにも機能します。

アイコン	機能
ON	顔検出機能をオンに設定します。
OFF	顔検出機能をオフに設定します。

日付印刷

日付印刷の設定です。
この機能は、撮影の日付を写真の右下に入れることができます。

アイコン	機能
ON	日付印刷を機能オンに設定します。
OFF	日付印刷を機能オフに設定します。

ISO 感度

ISO 感度の設定です。
この機能では、高い ISO 感度を設定するとシャッター速度が速くなり、暗い場所での手ぶれを防ぐことができます。

アイコン	機能
自動	ISO 感度を条件によって自動的に設定ます。
800	ISO 感度を 800 に設定します。
1600	ISO 感度を 1600 に設定します。

メモ

- ISO 感度を高く設定するとノイズが発生し画質は低下します。
- 設定した内容は、電源を切っても保持されています。

スライドショー

スライドショーでの表示間隔の設定です。
機能設定時は機能設定バーのアイコンが反転表示されます。

アイコン	機能
2 秒	2 秒ごとに写真を表示します。
5 秒	5 秒ごとに写真を表示します。
10 秒	10 秒ごとに写真を表示します。
OFF	スライドショー機能をオフにします。

メモ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

動画 / 写真に関する機能設定

タッチパネルをタップし、機能設定バーの（メニュー）アイコンをタップし、（効果設定）アイコンを 2 回タップすると効果設定に関するアイコンが表示されます。効果設定は、動画、写真で共通の設定ができます。アイコンを選択すると各機能の設定が行えます。ここでは、動画、写真に関する効果設定を説明します。

マクロモード

マクロモードの設定です。
この機能をオンにすると被写体との撮影距離を約 1cm ～ 10cm の範囲で自動でピントを合わせます。マクロ機能がオンになるとタッチパネルの右上に（マクロ）アイコンが表示されます。

アイコン	機能
ON	マクロ機能をオンに設定します。
OFF	マクロ機能をオフに設定します。

シーン

シーンの設定です。
この機能は、人物や風景、夜景などを被写体に合わせて自動で最適な設定にします。シーンを設定するとタッチパネルに、設定されているシーンのアイコンが表示されます。機能設定時は機能設定バーの右側に設定したアイコンが表示されます。

アイコン	機能
自動	カメラにまかせて気軽に撮影したいときに選びます。
人物	人物を自然な肌色で撮影します。
夜景	夕暮れや夜景などの撮影時に設定します。
逆光	被写体が逆光になっているときに設定します。

メモ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

フィルター

フィルターの設定です。
この機能は特殊なフィルター効果で動画、写真のイメージを変えることができます。フィルター設定時、タッチパネルには状態を示すアイコンは表示されません。タッチパネルに、設定したフィルターがかかった映像が表示されます。

アイコン	機能
自動	フィルターを設定しません。
モノクロ	モノクロイメージでの撮影時に設定します。
セピア	セピアイメージでの撮影時に設定します。
ネガ	ネガイメージでの撮影時に設定します。

メモ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

ホワイトバランス

ホワイトバランスの設定です。
この機能は、ホワイトバランスを撮影する状況に合わせて設定します。機能設定時は機能設定バーの右側に設定したホワイトバランスのアイコンが表示されます。

アイコン	機能
自動	自動的に調整される設定です。
昼光	晴天の屋外での撮影に適した設定です。
蛍光灯	蛍光灯照明の下での撮影に適した設定です。
白熱灯	白熱灯の下での撮影に適した設定です。

メモ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

カメラの設定

タッチパネルをタップし、機能設定バーの ⊞（メニュー）アイコンをタップし、（設定）アイコンを 2 回タップするとカメラの設定に関するアイコンが表示されます。アイコンを選択すると各機能の設定が行えます。
ここでは、カメラの設定に関する機能設定を説明します。

3 章

操作音

カメラの操作音設定です。
カメラの操作音を出すか、出さないかの設定です。

アイコン	機能
ON	カメラの操作音をオンにします。
OFF	カメラの操作音をオフに設定します。

メモ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

TV 出力

テレビ出力の設定です。
この機能は、接続するテレビの規格に合わせて NTSC または PAL に設定します。接続するテレビの規格に合っていないと、画面にちらつきが発生することがあります。

アイコン	機能
NTSC(60Hz)	日本、USA, カナダ、韓国 (台湾) などのテレビ規格に設定します。
PAL (50Hz)	UK, ヨーロッパ、中国、オーストラリア、香港、シンガポールなどのテレビ規格に設定します。

メモ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

言語

タッチパネルに表示する言語の設定です。
この機能では、タッチパネルに表示される言語表示を日本語か英語に設定できます。

アイコン	機能
日本語	タッチパネルの表示を日本語に設定します。
English	タッチパネルの表示を英語に設定します。

メモ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

日時設定

日時の設定です。
この機能では、年、月、日、時刻を設定します。

参照 5 日付と時刻を設定する（30 ページ）

メモ

設定した内容は、電源を切っても保持されています。

フォーマット

メモリーのフォーマット（初期化）の設定です。
内蔵のメモリーのデータ領域または、挿入されたメモリーカードを初期化します。

アイコン	機能
はい	内蔵のメモリーのデータ領域やメモリーカードを初期化します。
いいえ	初期化しません。

お願い

フォーマットを実行すると記録されているすべての動画、写真データが削除されます。フォーマットを行う前に、必ず内蔵のメモリーやメモリーカードのデータをパソコンや他のメディアにコピーしてください。

設定リセット

設定リセットの設定です。
カメラの設定をリセットし、初期設定に戻します。

アイコン	機能
はい	機能設定を初期設定に戻します。
いいえ	機能設定を初期設定に戻しません。

初期設定一覧

設定リセットをすると、以下の機能が初期設定になります。

機能	初期設定	機能	初期設定
ビデオ画質	FULL HD 1080p/30	ISO 感度	自動
写真画質	STANDARD-8MP	スライドショー	OFF
ライト	OFF	マクロモード	OFF
手ぶれ軽減	ON	シーン	自動
微速度撮影	OFF	フィルター	自動
プリレコーディング	OFF	ホワイトバランス	自動
連続再生	OFF	操作音	ON
セルフタイマー	OFF	TV 出力	NTSC
顔検出	OFF	言語	日本語
日付印刷	OFF		

テレビで動画 / 写真を見る

カメラをテレビに接続して、動画や写真を見ることができます。

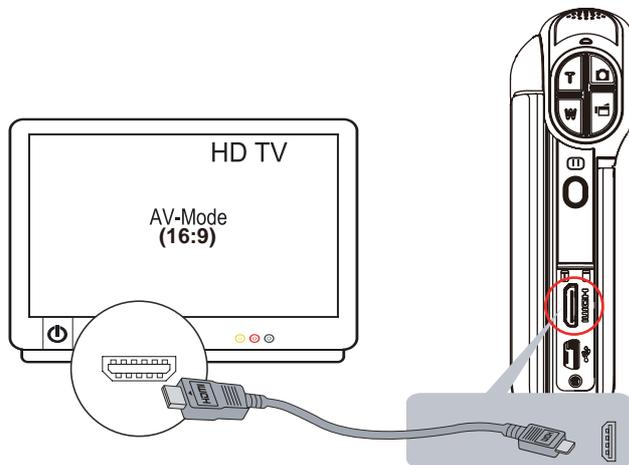
高解像度 16:9(ワイド) テレビに接続する

テレビで動画 / 写真を見るためには、HDMI ケーブルでカメラとテレビを接続します。
接続方法を説明します。
カメラの電源が切れていることを確認してください。

1 HDMI ケーブルをカメラのミニ HDMI コネクターに接続する

2 HDMI ケーブルのもう一方をテレビの HDMI コネクターに接続する

3 テレビ本体の入力設定を HDMI 入力に変更する

カメラの電源を入れると、タッチパネルの表示がテレビ画面に表示されます。

メモ

- テレビでカメラの動画 / 写真を再生、表示する手順は、カメラのタッチパネルでの手順と同様です。
- HDTV タイプのテレビに接続しているときは、カメラのタッチパネルには動画、写真は表示されません。
- 他のカメラを TV または HDTV に接続していると、カメラの一部機能が使用できない場合があります。

CAMILEO アップローダーを使う

CAMILEO アップローダーを使用すると、ソーシャルメディア（YouTube、Facebook、Picasa、TwitVid）の Web サイト上に簡単に動画 / 写真をアップロードでき、家族や友人とデータを共有できます。
パソコンには、CAMILEO アップローダーがインストールされている必要があります。

参照 2 パソコンにアプリケーションをインストールする（23 ページ）

また、「ArcSoft® MediaImpression」を使ってもアップロードできます。

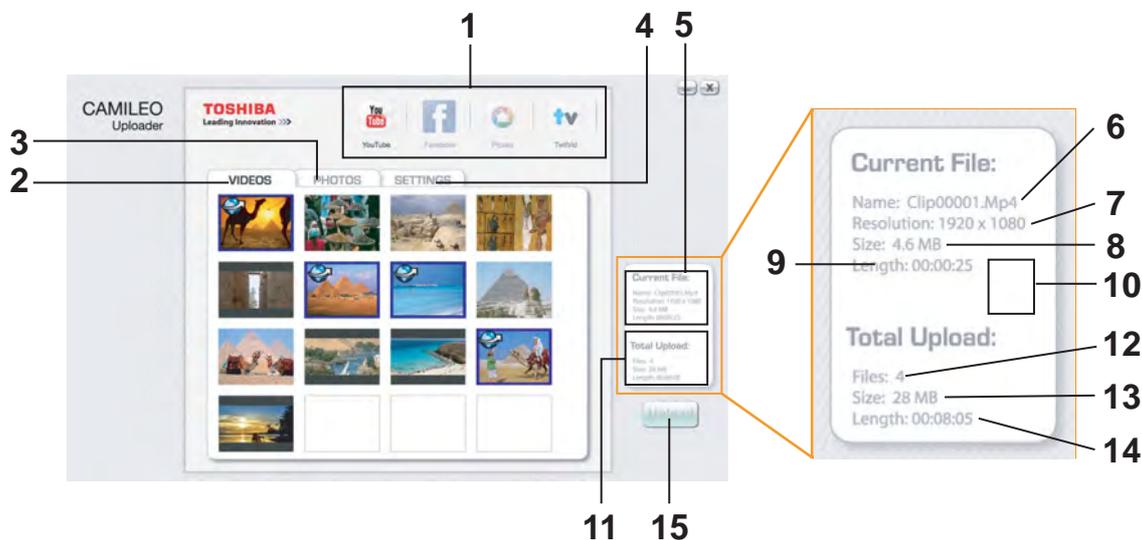
メモ

CAMILEOアップローダーは、Webサイトへアップロードを行うためのアプリケーションで、動画、写真の再生はできません。パソコンで、動画や写真を再生するには、ArcSoft® MediaImpressionをお使いください。

3 章

画面表示について

画面は、英語で表記されています。ここでは、それぞれの意味と操作方法について説明します。

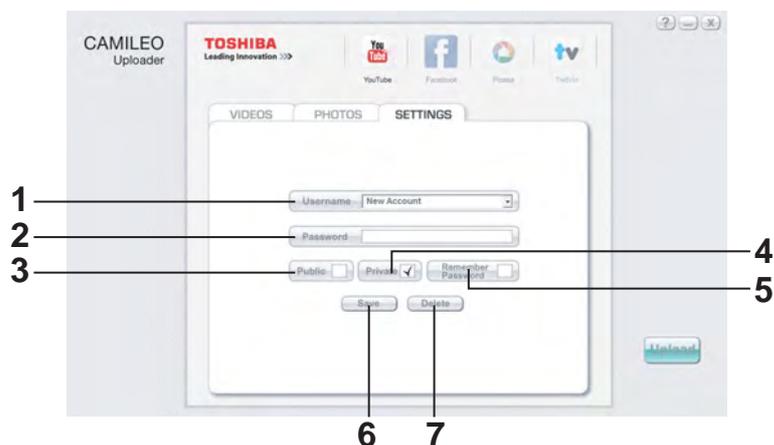
画面の説明

No	名称	機能
1	ソーシャルメディアボタン	アップロードするソーシャルメディアを選択します。
2	VIDEO タブ	クリックすると内蔵メモリーとメモリーカード内の動画を表示します。

No	名称	機能
3	PHOTOS タブ	クリックすると内蔵メモリーとメモリーカード内の写真を表示します。
4	SETTINGS タブ	クリックすると選択されたソーシャルメディアのアカウント情報の登録画面を表示します。
5	Current File	選択したファイルの情報表示
6	Name	ファイル名を表示します。
7	Resolution	解像度を表示します。
8	Size	ファイルサイズを表示します。
9	Length	動画の録画時間を表示します。
10	メモリーカードアイコン	ファイルの保存先を表示します。 内蔵メモリー内のファイルの場合にはアイコンは表示されません。メモリーカード内のファイルは、アイコンが表示されます。
11	Total Upload	選択したファイルの合計の情報表示
12	Files	合計ファイル数を表示します。
13	Size	合計ファイルサイズを表示します。
14	Length	動画の合計録画時間を表示します。
15	Upload / Cancel	アップロードの開始（Upload）と中止（Cancel）をします。

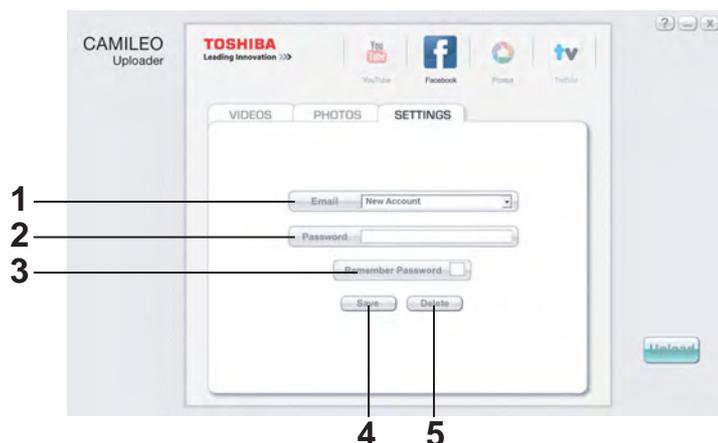
SETTING 画面の説明

ここでは、ソーシャルメディアのアカウント情報を登録する SETTING 画面について説明します。

YouTube

YouTube ボタンをクリックすると以下の画面が表示されます。

No	機能
1	アカウントの入力と登録済みのアカウントの表示
2	パスワードの入力
3	公開
4	非公開
5	パスワードの保存
6	設定情報の保存
7	設定情報の削除

Facebook、Picasa、TwitVid

Facebook、Picasa、TwitVid ボタンをクリックすると以下の画面が表示されます。

No	機能
1	アカウントの入力と登録済みのアカウントの表示
2	パスワードの入力
3	パスワードの保存
4	設定情報の保存
5	設定情報の削除

アップロードの前に

CAMILEO アップローダーで Web サイトへアップロードするためには、ソーシャルメディア（YouTube、Facebook、Picasa、TwitVid）の Web サイトでユーザー登録をし、アカウントを取得してください。

参照 アカウント取得は、各ソーシャルメディアの Web サイトへアクセスして、説明に従って行ってください。

アカウント情報の設定

ソーシャルメディアの Web サイトへアップロードするために、アカウント情報を設定します。

1 カメラの電源を切り、パソコンに接続する

接続が完了するとインジケーターがオレンジ色に点滅し、パソコンの CAMILEO アップローダーが起動します。

参照 パソコンと接続して充電（25 ページ）

2「SETTING」タブをクリックする

3 アップロードする「ソーシャルメディア」ボタンをクリックする

4 あらかじめ取得したソーシャルメディアのアカウント情報を入力し、「Save」ボタンをクリックして保存する

「Remember Password」にチェックをしてアカウント情報を保存すると、アップロード時にパスワードを入力せずにログインできます。

5 カメラをパソコンから取りはずし、終了する

設定は、これで終了です。

カメラを取りはずすときは、パソコンのデスクトップ上の右下にあるタスクトレイの「 」をクリックし、メッセージに従って操作をしてください。

アップロード

CAMILEO アップローダーでのアップロードは、あらかじめカメラで動画、写真を選択してから、パソコンに接続をしてアップロードします。

アップロード方法について説明します。

1 アップロードする動画、写真の選択

アップロードする動画、写真をカメラで選択します。以下の手順で行います。

1 カメラがパソコンと接続されていないことを確認する

2 カメラの電源を入れタッチパネルをタップし、機能設定バーを表示する

3 ⏮（巻き戻し）／ ⏭（早送り）アイコンでアップロードする動画、写真を表示させる

4 ◎（インターネットアップロード）ボタンを押す

表示されている動画、写真の右上に （アップロード）アイコンが付き、選択されます。

他の動画、写真を選択する場合は、手順３と４を繰り返します。

動画、写真の選択が終わったら、次の手順でパソコンと接続してアップロードします。

メモ

動画、写真を一覧表示から選択することはできません。

2 アップロード

以下の手順でアップロードします。

1 カメラの電源を切り、パソコンに接続する

接続が完了するとインジケーターがオレンジ色に点滅し、パソコンの CAMILEO アップローダーが起動します。

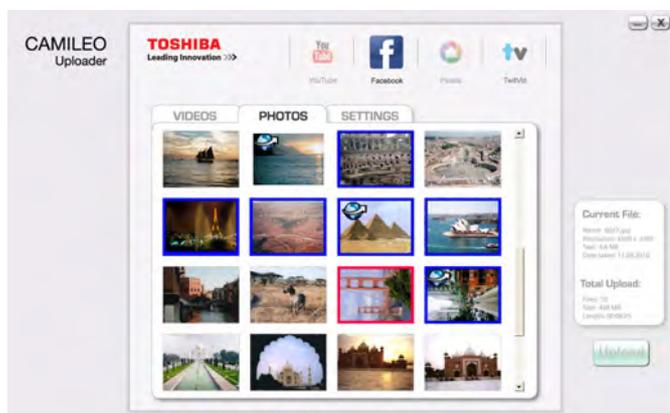
メモ

起動画面が表示されないときは、パソコンのデスクトップにある （CAMILEO アップローダー）アイコンをダブルクリックします。または、カメラの （インターネットアップロード）ボタンを押します。

2 CAMILEO アップローダーが起動したら、アップロードする「ソーシャルメディア」ボタンをクリックする

メモ

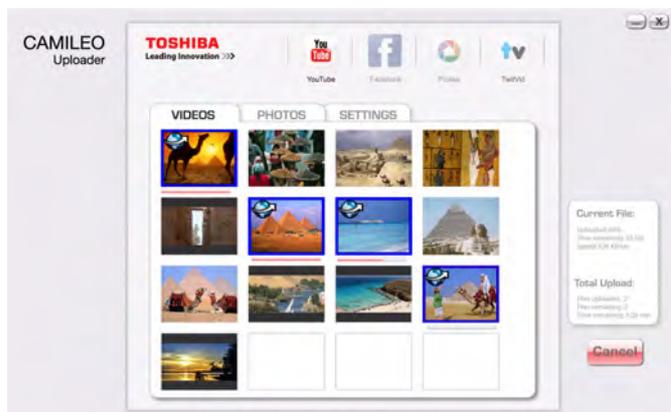
地域によっては、ソーシャルメディアの Web サイトにアクセスできない場合があります。

3 動画、写真タブをクリックし、カメラで選択した動画、写真に （アップロード）マークが付き、青枠で囲まれていることを確認する

メモ

パソコンで動画、写真を選択するには

カメラで選択していない動画、写真をアップロードする場合は、ここで動画、写真をクリックしてください。選択されると青枠で囲まれます。また、最後に選択した動画、写真は赤枠で囲まれます。

4 画面の Upload ボタンを押す

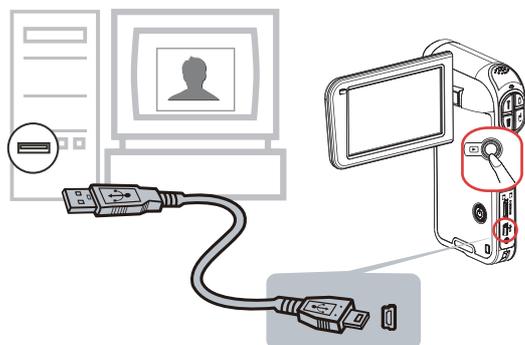
アップロードが開始し、それぞれの動画、写真の下にあるバーで進捗状況が表示されます。

メモ

- 青枠で囲まれた選択を解除するには、再度、動画、写真をクリックします。
- アップロード中に画面右下の Cancel ボタンをクリックするとアップロードを中止します。

ウェブカムモード

パソコンに接続してビデオ電話やビデオ会議などのマルチメディア通信を行うことができます。以下の手順で行います。

1 カメラの電源を切り、パソコンに接続する

パソコンとの接続が完了するとインジケーターがオレンジ色に点滅します。

メモ

パソコンの CAMILEO アップローダーが起動したときは、終了します。

2 カメラの （再生）ボタンを押す

インジケーターが青色に点灯し、ウェブカムモードに切り替わります。カメラは、ウェブカメラを制御できるアプリケーションで動作します。

メモ

ウェブカムモードを終了するには、再度、（再生）ボタンを押します。

ファイルの構造について

パソコンでカメラのメモリー内の動画 / 写真データを見る / 削除する / 移動する / コピーすることができます。
データが保管されているフォルダは以下のとおりです。

メモリー	" コンピュータ \ DV\ DCIM\100MEDIA"
メモリーカード	" コンピュータ \SD\ DCIM\100MEDIA"

パソコンとの接続時 "DV" ドライブは内蔵メモリーを示し、"SD" ドライブはメモリーカードを示します。"DVAP "ドライブは、内蔵メモリーの CAMILEO アップローダーを含むシステム専用領域を示します。

お願い

パソコンに接続したときには、絶対に内蔵メモリーの "DVAP" ドライブをフォーマットしたり、ドライブ内のフォルダーやファイル削除をしないでください。カメラが機能しなくなる可能性があります。

動画

ファイル名は CLIP_XXXX.mp4 です。(XXXX は 0001 ～ 9999 の数字)拡張子の「.mp4」は MP4 形式のファイルであることを意味します。
MP4 形式とは、MPEG-4 形式の圧縮動画データーを格納するファイル形式です。

静止画

ファイル名は PICT_XXXX.jpg です。(XXXX は 0001 ～ 9999 の数字)
拡張子の「.jpg」は JPEG ファイルであることを意味します。
JPEG とは、カラー画像を圧縮して保存するためのファイル形式のことです。

3 章

付録

機能設定一覧

カメラで設定できる機能と初期設定は以下のとおりです。

メニュー画面

＊は初期設定を示します。

ビデオ設定

機能	設定
ライト	ON、OFF ＊、デジタルライト
ビデオ画質	FULL HD 1080/30 ＊、HD 720/60、HD 720/30、VGA 480/30
手ぶれ軽減	ON ＊、OFF
プリレコーディング機能	ON、OFF ＊
微速度撮影	OFF ＊、1 秒、3 秒 、5 秒
連続再生	ON、OFF ＊

写真設定

機能	設定
ライト	ON、OFF ＊、デジタルライト
写真画質	High-16MP、Standard-8MP ＊、Low-3MP
セルフタイマー	ON、OFF ＊
顔検出	ON、OFF ＊
日付印刷	ON、OFF ＊
ISO 感度	オート＊、800、1600
スライドショー	2 秒、5 秒、10 秒 、OFF ＊

効果

機能	設定
マクロモード	ON、OFF ＊
シーン	オート＊、人物、夜景、逆光
フィルター	自動＊、モノクロ、セピア 、ネガ
ホワイトバランス	自動＊、昼光 、蛍光灯、白熱灯

セットアップ

機能	設定
操作音	ON ＊、OFF
TV 出力	NTSC(60Hz) ＊、PAL (50Hz)
言語	日本語＊、ENGLISH
日時設定	日時設定、OK
フォーマット	はい 、いいえ
設定リセット	はい 、いいえ

削除

機能	設定
ビデオ削除	動画、削除
写真削除	写真、削除
選択して削除	動画 / 写真、削除
すべて削除	はい、いいえ

機能設定バー

動画撮影モード

機能設定バー（上）

機能	設定
手ぶれ軽減	ON、OFF
ビデオ画質	ビデオ設定メニュー表示
アドバンスズーム	ON、OFF
ライト	ライト設定メニュー表示

機能設定バー（下）

機能	設定
メニュー	メニュー表示
再生モード	動画再生モード表示
写真モード	写真撮影モード表示
動画モード	動画撮影モード表示
削除	削除メニュー表示

動画再生モード

機能設定バー（上）

機能	設定
メニュー	メニュー表示
選択再生	選択再生メニュー表示
連続再生	ON、OFF

機能設定バー（下）

機能	設定
戻る	動画撮影モード表示
巻き戻し	前の動画表示
再生	動画再生
一時停止	動画再生の一時停止／再開
早送り	次の動画表示
終了	動画再生終了
削除	表示中の動画削除

写真撮影モード

機能設定バー（上）

機能	設定
セルフタイマー	ON、OFF
写真画質	写真画質設定メニュー表示
ライト	ライト設定メニュー表示

機能設定バー（下）

機能	設定
メニュー	メニュー表示
再生モード	写真再生モード表示
写真モード	写真撮影モード表示
動画モード	動画撮影モード表示
削除	削除メニュー表示

写真再生モード

機能設定バー（上）

機能	設定
メニュー	メニュー表示
選択再生	選択再生メニュー表示
スライドショー	スライドショー設定メニュー表示

機能設定バー（下）

機能	設定
戻る	写真撮影モード表示
巻き戻し	前の写真表示
開始	スライドショー開始
一時停止	スライドショーの一時停止／再開
早送り	次の写真表示
削除	表示中の写真削除

警告メッセージ一覧

タッチパネルは、次のような警告を表わすメッセージが表示されます。

メッセージ意味

メッセージ	意　　　味
ファイルがありません	メモリーに画像が何も入っていません。
カードがロックされています	メモリーカードのライトプロダクトタブがロックされ、撮影できない状態です。
空き容量がありません	メモリーの空き容量がないので、撮影できません。
カードエラー	メモリーカードが壊れています。 メモリーカードのフォーマット（初期化）が正しく行われていません。

故障かなと思ったら

タッチパネルに表示される警告、インジケーターの色などを確認するとともに、次の項目をお調べください。

状況	原因	対処方法	ページ
電源が入らない	バッテリーが消耗している	充電してください。	25
	AC アダプターが、コンセントからはずれている	AC アダプターをコンセントに差し込んでください。	25
	バッテリーを入れる向きが間違っている	バッテリーを正しい向きに入れてください。	24
バッテリーの消耗が早い	端子が汚れている	バッテリーの端子部分を乾いたきれいな布でふいてください。	–
	バッテリーの寿命	新しいバッテリーと交換してください。	–
撮影できない	メモリーに空き容量がない	撮影した画像を消去して空き容量を増やしてください。	49
	メモリーカードがロック状態になっている	ロック状態を解除してください。	31
	メモリーカードがフォーマットされていない	メモリーカードをフォーマットしてください。	68
	メモリーカードが壊れている	新しい メモリーカードを入れてください。	–
	オートパワーオフ機能が働いている	電源を入れてください。	29
再生画像がぼやけている	レンズが汚れている	レンズを清掃してください。	–
撮影した画像のピントが合っていない	被写体の距離に応じて、マクロ撮影を行ってください。		63
手ぶれ状態で撮影された	ぶれないように安定した台の上などに固定して撮影してください。		–
設定した日時や内容が消えている	バッテリーを抜いて長時間放置した	バッテリーを入れて日時の設定をやり直してください。	30

困ったときは

1 タッチパネルの表示がぼやけていてピントが合わない。

マクロの設定を切り替えてください。

2 “！”マークがタッチパネルに表示されており、メモリーカード上のファイルが正しく表示されない。

"！"マークは、メモリーカードの転送速度が低すぎる、または、破損したファイルが含まれていることを示します。これを解決するために、パソコンでメモリーカードをフォーマットしてください

参照 フォーマット（68 ページ）

3 なぜ屋内で撮影した写真の何枚かがぼやけて暗く見えるのですか？

カメラは、低光や室内などの光の少ない条件下では露光時間が長くなります。このような撮影時にはカメラ（と撮影対象物）を安定したところに置き、数秒間かけて撮影してください。写真が撮影されるとシャッター音が鳴ります。

4 どうすればバッテリーを充電できますか？

カメラの電源を切り、付属の AC アダプターまたはパソコンに接続して充電してください。

参照 4 バッテリーを充電する（25 ページ）

仕様

イメージ・センサー	8 メガピクセル CMOS センサー
オペレーション・モード	動画録画、写真撮影
レンズタイプ	5 倍光学ズーム
レンズ	AF レンズ (F 3.5 - F3.7)
焦点範囲	マクロモード : 広角 : 約 1cm ～約 10cm 望遠 : 約 80cm ノーマルモード : 広角 : 約 10cm ～無限大 望遠 : 約 80cm ～無限大
ズーム	光学：５倍 デジタルズーム：１６倍 アドバンスズーム： 約 8 倍（フル HD1080p/30 設定時)、約 6 倍（HD 720p/60 設定時)、約 8 倍（HD 720p/30 設定時)、約 10 倍（VGA 480/30 設定時）
シャッター	電子式
タッチパネル	3 型 LCD タッチパネル (16:9)
記憶媒体	128MB の内蔵メモリー (一部はシステム領域に使用されます) メモリーカード（別売り） SD メモリーカード：2GB まで SDHC メモリーカード：32GB まで SDXC メモリーカード：64GB まで
写真画質	4608 × 3456(16 メガピクセル) 3264 × 2448(8 メガピクセル) 2048 × 1536(3 メガピクセル)
ビデオ画質	FULL HD 1080/30:1920 × 1080(30fps) HD 720/60:1280 × 720(60fps) HD 720/30:1280 × 720(30fps) VGA 480/30:640 × 480(30fps)
ホワイトバランス	自動 / 手動 (昼光、蛍光灯、白熱灯)
ISO 感度	自動 /800/1600

セルフタイマー	10 秒後
ライト	ON/OFF/ デジタルライト ON
ファイル形式	写真 :JPG 動画 : MP4(H.264)
イメージ再生	単一イメージ / スライドショー
PC インターフェース	ミニ USB 2.0 ポート
ビデオ出力	ミニ HDMI ポート
バッテリー	リチウムイオン電池
サイズ	68 (W) × 111(H) × 32(D)mm
質量	約 130g(バッテリーを除く)

操作環境条件

温　　度 :5 ℃～ 35 ℃
湿　　度 :20% ～ 80%(ただし、結露しないこと)

メモリーカードの記憶容量

動画記憶可能時間、写真記憶可能枚数の目安は以下のとおりです。

モード	画質	解像度	1GB	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
動画モード	FULL HD 1080/30	1920 × 1080p/ 30fps	14 分	28 分	55 分	1 時間 50 分	3 時間 45 分	7 時間 30 分
	HD 720/60	1280 × 720p/ 60fps	15 分	30 分	1 時間	2 時間 5 分	4 時間 15 分	8 時間 30 分
	HD 720/30	1280 × 720p/ 30fps	25 分	55 分	1 時間 50 分	3 時間 45 分	7 時間 30 分	15 時間
	VGA 480/30	640 × 480p/ 30fps	1 時間 10 分	2 時間 20 分	4 時間 45 分	9 時間 30 分	19 時間	38 時間
写真モード	HIGH-16MP	4608 × 3456	225 枚	450 枚	900 枚	1800 枚	3600 枚	7200 枚
	STANDARD-8MP	3264 × 2448	440 枚	880 枚	1750 枚	3500 枚	7000 枚	14000 枚
	LOW-3MP	2048 × 1536	1125 枚	2250 枚	4500 枚	9000 枚	18000 枚	36000 枚

東芝エルイートレーディングサポートセンターのご案内

異常や故障が発生したら、次の（1）～（3）の内容をご確認のうえ、「東芝エルイートレーディングサポートセンター」までご連絡ください。

（1）使用している機器の名称
（2）ご購入年月日、ご購入先
（3）現在の状態（できるだけ詳細に）
この製品についてのお問い合わせも承ります。

この製品のアフターサービスは、下記にて承っております。

東芝エルイートレーディングサポートセンター

◆ 受付時間◆
年中無休　9:00 ～ 20：00
東芝エルイートレーディング
サポートセンター
TEL 0120-28-0488
携帯電話・PHS など：0570-01-0488（通話料：有料）
FAX 03-3258-0470（通話料：有料）

- 保証期間中の修理については、保証書の記載内容により、無料修理いたします。
- 保証期間経過後の修理については、「東芝エルイートレーディングサポートセンター」までご連絡ください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます（修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります）。
- 海外での修理サービスについて
  本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では修理をお受けすることはできません。

索引